

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	秘書事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107100000 - 001				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	総務費							
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策局市長室					
	<b>目</b>	一般管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5000					
	<b>事業</b>	秘書事務事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 22 年度			
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>						
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営								
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	円滑な市政運営を目的に、市長、副市長が効率的に職務遂行できるよう庁内外との連携、調整に努める。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
なし	秘書事務事業はその性質上、指標等を設定し評価することにはなじまない。				

<b>事業内容</b>	①市長及び副市長のスケジュール管理や各局室との連絡調整 ②来客等の接遇や行事出席に係る資料作成及び連絡調整 ③市長会、副市長会等諸会議に関する連絡調整
-------------	---

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	11,834	81,270	93,104	0	0	0	93,104	正規	6.90	アパ付	0.00
05当初予算	16,884	42,660	59,544	0	0	0	59,544	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	10,761	42,660	53,421	0	0	0	53,421	任期付	0.80	合計	7.70
06当初予算	15,400	58,130	73,530	0	0	0	73,530				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	各種会議出席及び陳情旅費	1,200		旅費	各種会議出席及び陳情旅費	2,000
交際費	市長及び副市長等にかかる交際費	509	交際費	市長及び副市長等にかかる交際費	2,500		
需用費	消耗品費等	2,824	需用費	消耗品費等	3,420		
使用料及び賃借料	コピー機等使用料等	374	使用料及び賃借料	コピー機等使用料等	1,300		
負担金補助及び交付金	全国市長会他負担金等	5,625	負担金補助及び交付金	全国市長会他負担金等	5,802		
その他	役務費、備品購入等	229	その他	役務費、備品購入等	378		
<b>合計</b>			10,761	<b>合計</b>			15,400

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107100000-001	事務事業名	秘書事務事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	なし	秘書事務事業はその性質上、指標等を設定し評価することにはなじまない。					
<b>指標で表せない成果</b>							
社会情勢の変化に伴う市民ニーズの複雑・多様化などにより、市長及び副市長の業務が繁忙を極める中、トップマネジメントがより円滑かつ効率的に行えるよう、スケジュールや協議事項を把握し、迅速に庁内外の調整を図ることができた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
市長及び副市長の業務が繁忙を極めるとともに、その内容についても複雑・多様化しているなかで、市政の効率的かつ円滑な運営を図るために、トップマネジメントを補佐することは不可欠であり、適切な事業体制及び事業規模になっている。 他都市の手法や体制と常に比較、考慮しながら、職員同士の情報の共有化やチェック体制の強化、また個々の職員の能力向上を図ることにより、市長及び副市長がさらに効率的に職務を遂行できる体制づくりに努める。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		市政功労等表彰事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0107100000 - 002			
				分割/統合						
関連 予算 算科 目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容						
	款	総務費			事業所管課	政策局市長室				
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5000					
	目	一般管理費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度			
	事業	市政功労等表彰事業		根拠法令・ 要綱等	明石市表彰規則、同取扱要綱					
施策分野		6 行政経営分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
		6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
個別計画										

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市政各般にわたる功労者への表彰を行い、永年の功績に感謝と敬意を表する。 また、表彰を行うことにより、功労者及び市民のより一層の市政への貢献を期待する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
なし	功労表彰は、各個人の活動、貢献意欲の高まりを期待するという性質上、指標化することにはなじまない。				

事業 内容	①明石市表彰式の開催 本市における公益の増進、市政の振興に尽力し、その功績の顕著な人・団体などを表彰する。 毎年、市制記念日である11月1日に市民会館で実施している。 なお、5周年ごとに市制施行記念式と合わせて開催しており、令和6年度は105周年記念式典を開催する。			
	表彰実績 R4年度 129件 R5年度 113件			
	表彰見込 R6年度 約120件(市制施行105周年記念式典)			
	②明石市きんもくせい賞、しおさい賞等に関する事務 ③兵庫県こうのとり賞ほか、兵庫県関係の表彰などに関する取りまとめ ④叙位、叙勲、褒章等に関する事務			

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	2,258	13,230	15,488	0	0	0	15,488	正規	1.60	アルバイト	0.00
05当初予算	2,394	8,640	11,034	0	0	0	11,034	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	2,374	8,640	11,014	0	0	0	11,014	任期付	0.20	合計	1.80
06当初予算	4,432	13,520	17,952	0	0	0	17,952				

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	表彰式出演者等謝礼	150		報償費	表彰式出演者等謝礼	250
需用費	消耗品費等	1,681	需用費	消耗品費等	2,150		
役務費	舞台進行手数料	0	役務費	舞台進行手数料	350		
委託料	記念写真作成業務	320	委託料	記念写真作成業務	1,383		
使用料及び賃借料	市民会館使用料等	223	使用料及び賃借料	市民会館使用料等	299		
合計			2,374	合計			4,432

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107100000-002	事務事業名	市政功労等表彰事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	なし	功労表彰は、各個人の活動、貢献意欲の高まりを期待するという性質上、指標化することにはなじまない。					
<b>指標で表せない成果</b>							
広く市政各般にわたる功労者を表彰することができ、感謝の気持ちをお伝えするとともに、さらなる市民の参画及び貢献への意欲を高めることができた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
当該事業の目的は、永年にわたる市政へのご貢献に対する労をねぎらい、市政への関心を高め、今後のさらなる活躍を期待・促進するものであり、その必要性は高い。また、表彰の対象者を出来るだけ幅広くするなど、多方面における市政への協力を促し、参画と協働を進めることができるという意味でも、有効性は高い。 市制記念式典を5年毎の節目の年の開催とし、平年は表彰式のみで開催としたほか、被表彰者への記念品を見直すなど経費削減に努めてきたところであり、今後もよりよい表彰制度となるよう検討を進める。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	広報事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107201000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室広報課		
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>		(078)918-5001		
	<b>目</b>	文書広報費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	広報事務事業					
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営						
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明石の魅力を市内外に発信し、明石市のブランドイメージ醸成を図るとともに明石に関心を持ってもらう。</li> <li>・職員の広報スキルのレベルアップを図り、広報活動を円滑に行う。</li> </ul>				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	記者発表資料件数	パブリシティ活動の目安として、市が提供した資料の件数を指標とする(県発表や外部団体等の発表は除く)。	令和6年度	件	500
	新聞(日刊紙)掲載件数	明石市政に関する新聞記事の掲載件数を指標とする(例: 市政情報など積極的広報による掲載を計上)。	令和6年度	件	650
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パブリシティ活動を通じて市政情報やイベント情報などを市内外に発信する。</li> <li>○広報の実務に必要な知識やスキルを習得するため研修に参加する。</li> <li>○マスコミ対応や広報力養成に関する職員研修を行う。</li> </ul>				
	<b>【令和4年度実績】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任管理職研修「マスコミ対応のルール」を庁内動画配信にて実施</li> <li>・広報の実務に関する研修への積極的な参加</li> </ul>				
	<b>【令和5年度実績】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシやポスターなどの広報媒体を「見やすく、分かりやすく」作るためのポイントをまとめた冊子を庁内に配布。</li> <li>・市の広報活動に関する広報アンケートを実施(5年に1回実施、前回平成30年度)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>内容/市政情報の入手方法や、広報あかし・市ホームページの利用頻度や感想などについて</li> <li>対象/満18歳以上の市民3,000人を無作為に抽出 調査期間/令和5年7月</li> <li>結果/発送3000件、回収数936件、回答率31.2%(市ホームページに集計結果を公開)</li> </ul> </li> </ul>				
	<b>【令和6年度予定】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報発信・マスコミ対応」に関する庁内研修を実施予定</li> <li>・広報の実務に関する研修への積極的な参加</li> </ul>				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
04決算	2,038	16,659	18,697	0	0	0	18,697	正規	1.24	77	0.00	
05当初予算	2,100	13,635	15,735	0	0	0	15,312		再任用	0.00	その他	0.00
05決算	1,677	13,635	15,312	0	0	0	12,794		任期付	0.21	合計	1.45
06当初予算	2,162	10,632	12,794	0	0	0						

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	需用費	各種消耗品、DTPソフト費用、広報アンケート用紙代など	1,078		需用費	各種消耗品、備品等修繕など	1,130
	役務費	横断幕掲示	9		役務費	横断幕掲示・取り外し	77
	使用料及び賃借料	コピー使用料、新聞等著作物複製利用料	307		使用料及び賃借料	コピー使用料、撮影用船借上料、新聞等著作物複製利用料	490
	負担金補助及び交付金	日本広報協会年会費、各種研修出席負担金など	62		負担金補助及び交付金	日本広報協会年会費、各種研修出席負担金など	75
	その他	報償費、旅費、備品購入費など	221		その他	報償費、旅費、備品購入費など	390
	<b>合計</b>		<b>1,677</b>		<b>合計</b>		<b>2,162</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107201000-001	事務事業名	広報事務事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	記者発表資料件数	パブリシティ活動の目安として、市が提供した資料の件数を指標とする(県発表や外部団体等の発表は除く)。			270	444	500
		令和6年度	件	500			
	新聞(日刊紙)掲載件数	明石市政に関する新聞記事の掲載件数を指標とする(例:市政情報など積極的広報による掲載を計上)。			547	636	650
		令和6年度	件	650			
<b>指標で表せない成果</b>							
・メディアの種類、企画、配布エリア、発行時期などから、適切なもの選択し、戦略的に広域的な情報発信を行うことや、パブリシティ活動を通じて、信用度のある各メディアに取り上げられることで、市内外へのアピール効果をさらに高めることができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
・「信頼性」「権威性」「広域性」など、メディアの特性を活用したパブリシティ活動は非常に有効であると考えており、今後とも職員研修の充実や、より効果的な情報提供方法の研究を行うなど、限られた財源の中で、より効果が得られるよう努めていきたいと考えている。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	広報紙発行事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107201000 - 002				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	総務費							
	<b>項</b>	総務管理費							
	<b>目</b>	文書広報費							
	<b>事業</b>	広報刊行物発行事業							
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室広報課					
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営		<b>連絡先</b>	(078)918-5001					
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 30 年度			
			<b>根拠法令・要綱等</b>						
			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																	
	・本市行政の取り組みを、月2回の広報紙発行を通じて、市民にしっかりと伝えることにより、行政サービスの利用を促進するとともに、市民に市政への理解や関心を深めてもらい、市政への参加を促す。 ・情報不足になりがちな視覚障害者に市政情報を提供することにより、その生活を支援するとともに、社会参加の意識を醸成する。																	
	<b>成果指標</b>																	
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>													
	配布数 各年6月1日	広報あかしの新聞折込、宅配、アプリ配信件数の合計	令和6年度	部	100,000													
<b>事業内容</b>	市の中心的な広報媒体「広報あかし」の制作および視覚障害者向けの点字・音訳広報の発行 ○「広報あかし」 ・発行日／毎月1日、15日 ・規格／タブロイド判、フルカラー（1日号＝12ページ、15日号＝8ページ） ・発行部数／80,800部 ・配布方法／①新聞折込 58,400部（R6.7.1現在） ②シルバー人材センターによる宅配 14,200部（R6.7.1現在） ③各市民センター窓口などで配布 8,200部（R6.1.1現在） ④アプリによる配信 16,669件（R6.7.1現在） ○「広報あかし」特別号 市政の重要なテーマを取り上げ、市民にわかりやすく、丁寧に伝えるために、増ページをして発行。 ・規格／タブロイド版、フルカラー4ページまたは8ページ。令和5年度はプラネタリウム生誕100周年に合わせてあかしこども新聞を発行（10月15日号） ○広報あかし点字版 36部発行（R6.7.1現在）、毎月1日・15日に視覚障害者に郵送（B5判24ページ） 委託先／社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会 ○広報あかし音訳版 36部作成（R6.7.1現在） 毎月1日・15日に視覚障害者に郵送（録音データを収録したCD） 委託先／明朗会（社協登録 朗読ボランティア団体） 【令和4年度実績】 ○市内コンビニ等への広報紙設置の拡充、戸別宅配や店舗設置の促進、アプリ登録の周知を図った。 【令和5年度実績】 ○戸別宅配や店舗設置の促進を行った 【令和6年度予定】 ○戸別宅配や店舗設置の促進、アプリ登録の周知を行う予定																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
																		○

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
																	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	55,361	33,630	88,991	783	0	0	88,208	正規	2.16	アルバイト	0.00				
05当初予算	65,798	29,565	95,363	1,300	0	0	94,063								
05決算	56,614	29,565	86,179	725	0	0	85,454					再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	73,747	27,156	100,903	1,300	0	0	99,603					任期付	3.45	合計	5.61

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	イラスト制作謝礼	127		報償費	イラスト制作謝礼	120
	需用費	広報紙印刷ほか	23,613		需用費	広報紙印刷ほか	33,983
	役務費	広報紙宅配料	14,620		役務費	広報紙宅配料	16,204
	委託料	広報紙新聞折込委託、点字・音声版広報紙作成委託	18,254		委託料	広報紙新聞折込委託、点字・音声版広報紙作成委託	23,440
	<b>合計</b>		56,614		<b>合計</b>		73,747

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107201000-002	事務事業名	広報紙発行事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	配布数 各年6月1日	広報あかしの新聞折込、宅配、アプリ配信件数の合計			105,314	102,030	100,000
		令和6年度	部	100,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要性、有効性ともに高い当事業は概ね現状どおりの規模で継続していきたいと考えている。</li> <li>・令和5年度に実施した広報アンケートでは、市の情報を広報あかしから得ていると回答した人が約57%と最も高く、広報あかしは今後も主要な広報媒体であり続けると考えている。</li> <li>・若者の活字離れや、物価高騰の影響で新聞の購読者数が減少傾向にあり、新聞折込での配布部数が減少している。より多くの市民に読んでもらうため、戸別配布や「マチイロ」などのアプリを活用した閲覧を積極的に広報していきたいと考えている。SNSや動画など他の媒体と組み合わせながら、より効果的な市政情報の提供について引き続き検討を進めていく。</li> <li>・点字、音訳版広報については、視覚障害者にとって市政情報を得る貴重な情報源であるため、今後も継続していく。</li> </ul>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	CATV放映事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107201000 - 003					
			<b>分割/統合</b>								
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>								
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室広報課						
	<b>項</b>	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5001					
	<b>目</b>	文書広報費				<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 6 年度		
	<b>事業</b>	広報番組放送事業									
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>								
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営										
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営		補助・助成		その他			
				委託	○	指定管理					

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	・市政情報をケーブルテレビを通じて市民にお知らせし、市政への関心を高めてもらう。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	推定世帯視聴率	広報活動に関するアンケート調査(5年に1回実施)で「海峡のまち明石」を「よく見る」「たまに見る」と回答する人の割合	令和10年度	%	25
<b>事業内容</b>	他の広報媒体(広報紙、市ホームページなど)と連携した重要施策・新規事業などの市政情報の発信や明石のたからものの紹介など、地域に密着した、より魅力ある番組づくりに努める。 <参考> 令和6年6月末現在 加入世帯14,288世帯 再送信のみ36,844世帯 合計51,132世帯(「海峡のまち明石」視聴可能世帯数)				
	【令和4年度実績】				
	・月2本制作(本放送:24回) 本放送＝毎週月曜日20:00～20:15				
	・全番組に文字放送を実施(年間24回)				
	・聴覚障害者向けの手話番組制作(年間6本)				
【令和5年度実績】					
・月2本制作(本放送:24回) 本放送＝毎週月曜日20:00～20:15					
・全番組に文字放送を実施(年間24回)					
・聴覚障害者向けの手話番組制作(年間6本)					
【令和6年度予定】					
・月2本制作(本放送:24回) 本放送＝毎週月曜日20:00～20:15					
・全番組に文字放送を実施(年間24回)					
・聴覚障害者向けの手話番組制作(年間6本)					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
04決算	18,744	5,832	24,576	1,269	0	0	23,307	<b>令和6年度 人員配置(人)</b>	<b>正規</b>	<b>0.41</b>	<b>アルバイト</b>	<b>0.00</b>				
05当初予算	18,744	5,265	24,009	2,068	0	0	21,941									
05決算	18,744	5,265	24,009	1,177	0	0	22,832						<b>再任用</b>	<b>0.00</b>	<b>その他</b>	<b>0.00</b>
06当初予算	18,744	3,321	22,065	2,068	0	0	19,997						<b>任期付</b>	<b>0.00</b>	<b>合計</b>	<b>0.41</b>

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	
	委託料	番組制作・放映、ウェブ放送用編集、文字放送制作	18,744		委託料	番組制作・放映、ウェブ放送用編集、文字放送制作	18,744	
		<b>合計</b>			18,744		<b>合計</b>	

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107201000-003	事務事業名	CATV放映事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	推定世帯視聴率	広報活動に関するアンケート調査(5年に1回実施)で「海峡のまち明石」を「よく見る」「たまに見る」と回答する人の割合			—	22 ※令和5年度実施の広報アンケート結果	—
		令和10年度	%	25			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
						×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>【事業の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度から番組の放送回数を減らし、その費用ですべての放送にテロップ(文字)情報を挿入し、誰もが見やすく、分かりやすい番組づくりを進めている。</li> <li>・費用対効果の観点から放送回数や放送時間を減らすなど見直しを進めてきた。一方、テロップ情報や手話放送などインクルーシブに配慮した対応については、一定の費用はかかるものの、誰もが見やすい番組づくりのために継続が必要と考えている。</li> <li>・海峡のまち明石は、長年地域に根ざした情報番組として市民に親しまれているところであり、今後も唯一の映像媒体として、広報紙など他の媒体と補完し合いながら効果的な発信方法を検討していく。</li> </ul>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	ホームページ管理運営事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107201000 - 004			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室広報課				
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5001					
	<b>目</b>	文書広報費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 10 年度			
	<b>事業</b>	ホームページ管理運営事業	<b>根拠法令・要綱等</b>						
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	・即時性があり情報量の多い、ホームページを活用し、市民等に市政情報等をお知らせすることで、市政への理解と関心を持ってもらう。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	アクセス数(全ページ)	各年度のアクセス数により、市政情報に対する市民の関心の度合いを測る指標とする	令和6年度	件	20,000,000
<b>事業内容</b>	市ホームページの管理・運営やSNSによる情報発信を行う。 ○市ホームページ アクセス数(全ページ) 令和3年度＝23,925,792件(65,550件/日) 令和4年度＝19,843,869件(54,367件/日) 令和5年度＝13,986,743件(38,215件/日) ○SNSの「フォロワー数」 令和4年7月1日現在【X(旧ツイッター)】8,874フォロワー【フェイスブック】2,848フォロワー 令和5年7月1日現在【X(旧ツイッター)】9,470フォロワー【フェイスブック】2,995フォロワー 令和6年7月1日現在【X(旧ツイッター)】9,681フォロワー【フェイスブック】3,047フォロワー ○あかし手話チャンネル(聴覚障害者の人向けに令和2年度開設) 広報あかしの特集など市からのお知らせを手話動画にしてYouTubeで配信。令和6年7月1日現在…130本配信済 ○YouTube動画「市長チャンネル」 令和3年1月スタート。令和6年7月1日現在…179本配信済				
	【令和5年度実績】 ・より見やすく、情報を探しやすいホームページとするため、利用者アンケートを実施 内容/ホームページの利用頻度・見やすさ・情報の探しやすさなどについて 対象/ホームページ利用者 期間/令和5年7～8月 結果/153件の回答 【令和6年度予定】 ・2013年のリニューアルから10年が経過するなか、利用者が見やすく、情報を入力しやすい「すべての人にやさしい」ホームページを目指して、モバイル端末の普及による閲覧環境の変化に対応するなど、新機能の導入を含めたホームページの全面リニューアルを行う。公募型プロポーザル方式で業者を決定し、リニューアルに向けて作業を進めている。2025年2～3月中にリニューアルしたホームページを公開予定。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	2,024	10,179	12,203	0	0	0	12,203	正規	1.19	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
05当初予算	1,976	10,935	12,911	0	0	0	12,911								
05決算	2,147	10,935	13,082	0	0	0	13,082					再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	13,926	10,591	24,517	6,000	0	0	18,517								

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	役務費	データ通信用端末使用料	47		役務費	データ通信用端末使用料	48
	委託料	サーバー保守委託、ホームページアクセス解析委託など	2,100	委託料	市ホームページリニューアル費用、サーバー保守委託など	13,878	
	<b>合計</b>		2,147		<b>合計</b>		13,926

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107201000-004	事務事業名	ホームページ管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	アクセス数(全ページ)	各年度のアクセス数により、市政情報に対する市民の関心の度合いを測る指標とする			19,843,869	13,986,743	20,000,000
		令和6年度	件	20,000,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
	<p>・誰にとっても分かりやすく、欲しい情報を速やかに取得できるよう、市ホームページのアクセシビリティ・ユーザービリティの向上を図っている。総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン」の適合レベルAAIに準拠している。</p> <p>・モバイル端末やSNSの普及により閲覧環境なども変化していることを踏まえ、利用者が見やすく情報が探しやすいホームページを目指してリニューアルを実施。2025年2～3月に新しいホームページを公開予定。</p>					

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	シティセールス事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0107202000 - 001			
			分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	款	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室シティセールス課				
	項	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5263			
	目	文書広報費		<b>自治/法定</b>		自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	事業	シティセールス事業							
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>						
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営								
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	子育て世帯を中心に明石の特色ある施策や気候、利便性といった魅力を積極的に発信することで、市の認知度の向上や交流人口の増加、引越先として明石市が選ばれることを目指す。また、市民自らが進んで市の魅力を外に向けて発信してもらえるよう、「明石に住んでいることを誇りに思う」「住み続けたい」といったシビックプライドの醸成を目指す。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
子育て世代の転入超過数	子育て世代(25歳～39歳)に向けたシティセールスの取り組みにより本市が「選ばれるまち」となることによる転入超過数	令和6年	人	870	

<b>事業内容</b>	<p>【令和5年度の主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半夏生前日の7月1日に、明石たこ大使であるさかなクンを活用したトークショー(参加者約800人)を行った。</li> <li>・時のまち明石を発信するため、天文学館と連携し、時の記念日配信など年に3回ライブ配信を行った(動画再生回数約13,000回)。プラネタリウム100周年を記念し、時のまち明石と明石のたからものであるプラネタリウムのPRのため、天文学館と連携し、オンラインイベントや山陽電車とのコラボ企画を行った。</li> <li>・明石をふるさととする著名人読売巨人軍山崎伊織選手による明石の魅力発信動画の作成を行った(動画再生回数約3,600回)。</li> <li>・明石の子育て支援施策や住環境について、パンフレット配布を行うほか、ホームページやSNSを活用した情報発信を行った。</li> </ul> <p>【令和6年度の主な事業内容予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪・関西万博に合わせ、明石への来街を促すため、兵庫県や東播磨3市2町で連携した取り組みを行うほか、明石観光協会と連携して進めている「ひょうごフィールドパビリオン」による誘客等を行う。</li> <li>・時のまち明石を発信するため、天文学館と連携したオンラインイベント等を行う。</li> <li>・海のまち明石を発信するため、明石たこ大使であるさかなクンを活用した取り組み等を行う。</li> <li>・歴史のまち明石を発信するため、「源氏物語のゆかりの地である明石」の魅力を発信できる取り組みを行う。</li> <li>・明石が持つまちの魅力を市内外に発信するため、動画やパンフレットの作成等を行うほか、ホームページやSNSを活用した情報発信を行う。</li> </ul>

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○										○			○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	6,205	12,290	18,495	1,532	0	0	16,963	正規	1.30	アルバイト	0.00
05当初予算	8,343	13,070	21,413	0	0	0	21,413	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	5,755	13,070	18,825	2,095	0	0	16,730	任期付	0.20	合計	1.50
06当初予算	16,149	11,090	27,239	0	0	0	27,239				

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	旅費	シティプロモーション等旅費	101		報償費	ふるさと大使報償費等	220
	需用費	印刷物、事務用品等	155		旅費	首都圏在住者向けプロモーション等旅費	350
	役務費	傷害保険料、広告料、郵送料等	431		需用費	印刷物、事務用品等	869
	委託料	明石の魅力発信、時のまち・海のまちPR経費等	4,673		役務費	傷害保険料、広告料、郵送料等	900
	使用料及び賃借料	LINE公式アカウント使用料等	395		委託料	大阪・関西万博を契機とした明石の魅力発信、時のまち・海のまちPR経費等	13,100
					その他	イベント会場使用料、LINE公式アカウント使用料等	710
		<b>合計</b>	<b>5,755</b>			<b>合計</b>	<b>16,149</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107202000-001	事務事業名	シティセールス事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	子育て世代の転入超過数	子育て世代(25歳～39歳)に向けたシティセールスの取り組みにより本市が「選ばれるまち」となることによる転入超過数			1,024	1,285	870
		令和6年	人	870			
<b>指標で表せない成果</b>							
明石市の海、時、歴史などに関連した地域資源である「たからもの」や、市が行う特色ある施策などについて、時期やターゲットなどを考慮しながら効果的な発信を広く行うことで、「海のまち」や「時のまち」「こどもを産み、育てやすいまち」などといった明石市のイメージの醸成を行った。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
不動産業界と連携して住環境の良さや子育て施策の市内外への発信に取り組んでいるが、来所やオンラインでの移住相談も増えてきていることから、地方移住の動向を踏まえながら効果的な手法を検討し、情報発信を継続していく。 シビックプライド醸成のための各種イベントについては、ポストコロナのイベント開催動向を踏まえながら、効果的にリアルまたはオンラインで実施していく。 (デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)活用事業) 「時のまち」「海のまち」など、明石の魅力を発信するため、明石たこ大使であるさかなクンを活用したイベントや天文科学館と連携したオンラインイベントなどの取り組みを行った。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	ふるさと納税促進事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0107202000 - 002			
			分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費		事業所管課	政策局広報プロモーション室シティセールス課				
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5263					
	目	文書広報費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	事業	ふるさと納税促進事業	根拠法令・要綱等	地方税法、地域再生法					
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	6-5 健全財政の推進			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石を代表する産品や市内企業の優良製品など返礼品のラインナップを強化し、より多くの方に明石の魅力を実感していただき、明石の応援団を増やすとともに、本市への寄附を促進することにより、ふるさと納税による歳入を確保する。 また、企業版ふるさと納税の寄附促進・基金運用を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	寄附金額	ふるさと納税(寄附金)制度の利用を目的とした明石市に対する個人寄附額	令和6年度	千円	700,000
<b>事業内容</b>	【令和5年度】 ・ふるさと納税受付サイトのさらなる拡充を行うと共に、返礼品の一層の充実に努めた。 ・リピーター獲得のため前年寄附者へのアプローチを継続した他、市外PR拠点へのチラシ送付を行った。 ・企業版ふるさと納税の制度運用を行い、相手方・庁内との調整を図って寄附を獲得した。				
	【令和6年度事業予定】 ・ふるさと納税受付サイトのさらなる拡充の検討を行うとともに、新規返礼品の充実に努める。 ・リピーター獲得や、新たな寄附者獲得のための情報発信の手法について調査・研究を行い、寄附の獲得に努める。				
	(参考)				
	◎ふるさと納税(寄附金)実績 H27 6,075千円 H28 6,473千円 H29 5,384千円 H30 102,825千円 R1 281,108千円 R2 412,059千円 R3 494,413千円 R4 597,882千円 R5 658,241千円				
	◎企業版ふるさと納税(寄附金)実績 R2 10,000千円 R3 10,000千円 R4 11,500千円 R5 10,000千円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○				○			○			○			○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	291,607	7,430	299,037	0	0	609,382	-310,345	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	298,683	9,250	307,933	0	0	550,000	-242,067				
05決算	322,362	9,250	331,612	0	0	658,241	-326,629	再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	378,700	5,420	384,120	0	0	700,000	-315,880	任期付	0.20	合計	0.80

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	35		旅費	先進地視察等	140
需用費	印刷物作成等	268	需用費	印刷物作成等	250		
役務費	指定納付受託者等への手数料等	23,817	役務費	指定納付受託者等への手数料、広告料	30,982		
委託料	返礼品受発注業務委託、受付業務委託等	288,242	委託料	返礼品受発注業務委託、受付業務委託等	347,298		
積立金	企業版ふるさと納税積立金	10,000	使用料及び賃借料	事業者説明会会場使用料	30		
<b>合計</b>			<b>322,362</b>	<b>合計</b>			<b>378,700</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107202000-002	事務事業名	ふるさと納税促進事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	寄附金額	ふるさと納税(寄附金)制度の利用を目的とした明石市に対する個人寄附額			597,882	540,000	700,000
		令和6年度	千円	700,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>平成30年7月から地元企業や関係団体などと連携して、明石の特産品や地元企業の製品といった「明石のたからもの」を全国に発信し明石の応援団を増やすとともに、本市が進める特色あるまちづくりのための財源を確保するため返礼品をリニューアルしている。今後も、受付サイトの追加や返礼品の発掘に努め、引き続き、国のふるさと納税に係る指定制度で定める基準への適合を図りながら、黒字確保の維持を目指し事業を進めていく。</p>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	観光振興基盤整備事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107202000 - 003			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	商工費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室シティセールス課				
	<b>項</b>	商工費	<b>連絡先</b>	(078)918-5263					
	<b>目</b>	観光費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明			
	<b>事業</b>	観光振興基盤整備事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	観光立国推進基本法					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	3-4 観光の振興			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民及び市外からの観光客がより市内を快適に観光できるように、観光案内看板等観光関連施設の維持管理及び観光環境を整備し、観光客の誘致を進めるとともに、訪れた観光客の利便性向上を図り、にぎわいを創出する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。	令和6年度	人	5,000,000
<b>事業内容</b>	①市内各所に設置されている観光案内看板等の維持管理 観光案内看板等、市内に70箇所設置 その他管理施設・・・中部幾次郎銅像、とき打ち太鼓櫓(ロボット含む)  〈修繕等箇所〉 令和3年度＝3箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝2箇所) 令和4年度＝5箇所(とき打ち太鼓ロボット＝3箇所、観光案内看板等＝2箇所) 令和5年度＝3箇所(とき打ち太鼓ロボット＝2箇所、観光案内看板等＝1箇所) 令和6年度＝6箇所(とき打ち太鼓ロボット＝2箇所、観光案内看板等＝4箇所)(予定)				
	②明石公園内「とき打ち太鼓ロボット」の維持管理【カワサキロボットサービス(株)に委託】 定期点検9月・3月、故障時の対応など。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○			○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	5,939	4,050	9,989	0	0	4,724	5,265	正規	1.00	アルバイト	0.00
05当初予算	4,551	4,050	8,601	0	0	2,362	6,239		再任用	0.00	その他
05決算	3,413	4,050	7,463	0	0	0	7,463	任期付	0.20	合計	1.20
06当初予算	2,271	8,660	10,931	0	0	0	10,931				

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料等	212		需用費	修繕料、印刷製本費等	1,299
	委託料	とき打ち太鼓ロボットの維持管理	490		委託料	とき打ち太鼓ロボットの維持管理	491
	負担金補助及び交付金	広域観光団体分担金等	2,711		負担金補助及び交付金	広域観光団体分担金等	481
	<b>合計</b>		3,413		<b>合計</b>		2,271

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107202000-003	事務事業名	観光振興基盤整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。			4,837,168	5,042,675	5,000,000
		令和6年度	人	5,000,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>①観光案内看板等に関して、設置から30年以上経過しているものが多く、緊急に修繕を行うことが増加しているため、他課とも連携し、維持管理の徹底を図る。観光案内板のリニューアルについては、令和元年度で一旦完了した。</p> <p>②とき打ち太鼓ロボットについては、現在、耐用年数年を大幅に経過し、頻繁に故障しているため、明石公園と連携して維持管理を徹底するとともに、今後のあり方を検討する。</p>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	観光協会支援事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107202000 - 004			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	商工費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室シティセールス課				
	<b>項</b>	商工費	<b>連絡先</b>	(078)918-5263					
	<b>目</b>	観光費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明			
	<b>事業</b>	観光協会支援事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	観光立国推進基本法					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	3-4 観光の振興			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市の観光施策実施主体である(一社)明石観光協会への運営補助金の交付等を通じて明石の観光情報をよりわかりやすく発信し、観光客の誘致を推進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。	令和6年度	人	5,000,000
<b>事業内容</b>	明石観光協会運営補助金を交付するなど、(一社)明石観光協会の運営、事業に対する支援を行う。(市で取り組んでいた観光関連事業を平成28年度より観光協会に事業移管)				
	<p><b>【主な内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 明石の観光地を紹介するパンフレット(明石巡り、明石市街地マップなど)の制作、増刷及び配布</li> <li>2 あかし案内所の運営、維持管理</li> <li>3 他自治体や民間団体との連携により、市外・県外における明石の観光PRの実施</li> <li>4 キャラクターを活用した市外・県外における明石の観光PRの実施</li> <li>5 ドラマ・映画などの誘致を通して、明石の知名度向上及び観光客誘致を図る、フィルムコミッション・ロケ支援事業の実施</li> <li>6 明石焼関連事業(プロモーション活動)</li> <li>7 観光ボランティア事業</li> <li>8 外国人旅行者の受け入れ体制づくり(多言語パンフレットの作成、インバウンド対応)</li> <li>9 各種メディアを活用したプロモーション事業の実施</li> <li>10 ユニバーサルツーリズムの推進</li> </ol> <p>令和5年度においては、兵庫県と連携しJRデスティネーションキャンペーンにおける観光PRやツアー運営を引き続き行ったほか、NPO法人と連携してユニバーサルツーリズム推進のための講座を実施した。 令和6年度においては、兵庫県が大阪・関西万博を機に展開する「ひょうごフィールドパビリオン」における観光PRやツアー運営を行うほか、NPO法人と連携してユニバーサルツーリズム推進のための講座を実施する予定。</p>				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○									○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	86,704	4,050	90,754	0	0	0	90,754	正規	0.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	86,698	3,240	89,938	0	0	0	89,938				
05決算	86,698	3,240	89,938	0	0	0	89,938	再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	88,098	7,850	95,948	0	0	0	95,948	任期付	0.20	合計	1.10

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	魅力発信業務委託	3,993		委託料	魅力発信業務委託	5,393
	負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	82,705		負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	82,705
		<b>合計</b>			86,698		<b>合計</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107202000-004	事務事業名	観光協会支援事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。			4,837,168	5,042,675	5,000,000
		令和6年度	人	5,000,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
1 観光プロモーションの強化 ・JRステーションキャンペーンに関連した観光コンテンツの整備・PRを図る。 2 ユニバーサルツーリズムの推進 ・市内観光施設のバリアフリー調査を行うほか、観光コースの設定・情報発信を行う。また、ユニバーサルなおもてなしについての研修を開催し、受け入れ体制の充実を図る。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	あかし市民広場管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107202000 - 005				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	商工費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室シティセールス課				
	<b>項</b>	商工費	<b>連絡先</b>	(078)918-9750					
	<b>目</b>	観光費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 28 年度			
	<b>事業</b>	あかし市民広場管理運営事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	あかし市民広場条例					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	3-4 観光の振興			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石駅前に賑わいと憩いの空間を創出する。 来街者を呼び込み周辺地域へと送り出す拠点になるよう、あかし市民広場の管理運営を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	広場利用率(年間)	年間の開館日に対する使用日(1日のうち広場を貸館又は自主イベント事業のどちらかで使用がある日)の比率。	令和6年度	%	65
<b>事業内容</b>	○市民の憩いと交流の場を提供する。 ○来街を促進する事業を実施することにより、駅前の賑わいの創出を図る。 ○来街者に対し情報発信を行い、中心市街地への回遊性向上を図る。 これらのことをねらいとして、よりよい施設管理と事業を行うため、令和2年度から市の直営であかし市民広場の管理運営を行っている。				
	【業務内容】(平成30年度～令和元年度:指定管理者制度、令和2年度～:直営) 貸館事業、自主イベント事業、情報発信事業、デジタルサイネージ一括運営管理事業、施設・附属設備等維持管理事業、その他管理事業  【各年度利用率】(平成30年度～令和元年度:仕様書における要求水準60%以上) 平成30年度:78%(平成30年9月より営利利用・非営利利用別の料金を適用) 令和元年度:77% 令和2年度:47%(新型コロナウイルス感染症によりイベント使用の停止や中止が発生) 令和3年度:88%(新型コロナウイルスワクチン集団接種等で使用) 令和4年度:86%(新型コロナウイルスワクチン集団接種、全国豊かな海づくり大会兵庫大会関連行事、市主催・共催イベント等で使用) 令和5年度:69%(令和5年6月末までマイナポイント申請サポートとして使用后、同年7月より一般イベント使用再開) 令和6年度(見込み):65%				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
04決算	42,564	34,530	77,094	0	0	646	76,448	正規	2.20	7人(1)	0.00	
05当初予算	46,451	33,820	80,271	0	0	3,625	76,646		再任用	1.00	その他	1.00
05決算	38,824	33,820	72,644	550	0	0	72,094		任期付	4.00	合計	8.20
06当初予算	46,450	33,820	80,270	0	0	6,625	73,645					

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、事務用品購入費、印刷費等	2,169		需用費	修繕料、事務用品購入費、印刷費等	3,260
	委託料	警備案内業務、広場維持管理業務、自主イベント事業等	28,079	委託料	警備案内業務、広場維持管理業務、自主イベント事業等	31,922	
	使用料及び賃借料	コピー、サイネージサービス等使用料	1,724	使用料及び賃借料	コピー、サイネージサービス等使用料	2,068	
	備品購入費	貸出備品等購入費用	1,249	備品購入費	貸出備品等購入費用	800	
	負担金補助及び交付金	光熱水費等負担金	5,270	負担金補助及び交付金	光熱水費等負担金	7,500	
	その他	電話代、インターネット使用料、イベント講師等謝礼、旅費等	333	その他	電話代、インターネット使用料、イベント講師等謝礼、旅費等	900	
	<b>合計</b>		<b>38,824</b>		<b>合計</b>	<b>46,450</b>	

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107202000-005	事務事業名	あかし市民広場管理運営事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	広場利用率(年間)	年間の開館日に対する使用日(1日のうち広場を貸館又は自主イベント事業のどちらかで使用がある日)の比率。			86	69	65
		令和6年度	%	65			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>令和2年度から、市の直営で管理運営を行うようになったが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、緊急事態宣言の発出に伴う貸出停止や、新型コロナウイルスの集団接種会場として利用したこともあって、長らく一般利用制限を行なわざるを得ない状況が続いていた。</p> <p>その間、感染状況を鑑みながら、市主催・共催イベントについて再開してきたが、令和5年7月から一般利用の受付を再開することとなり、今後は、市民広場の設置目的である、明石駅前に賑わいと憩いの空間を創出するとともに、来街者を呼び込み周辺地域へと送り出す拠点となるような管理運営を行っていく。</p>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	あかし案内所管理運営事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107202000 - 006			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	商工費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室シティセールス課				
	<b>項</b>	商工費	<b>連絡先</b>	(078)918-5263					
	<b>目</b>	観光費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	令和 2 年度			
	<b>事業</b>	あかし案内所管理運営事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	3-4 観光の振興			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																
	明石駅前周辺で時間を過ごすすべての人が、居心地の良さや過ごしやすさを感じられるよう、多様なニーズに応じた情報の提供やサポート及び関係機関との調整を行うとともに、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの公共トイレ等を管理・運営する。																
	<b>成果指標</b>																
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>												
	あかし案内所の来客数	案内所を活用する来客数を指標とする。	令和6年度	人	30,000												
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度、あかし案内所内に整備した、誰でも自由に利用できる公共トイレや、小さな子どもへの授乳やおむつ交換ができる子育てサポート室の管理・運営を行う。なお、みんなのトイレ及び子育てサポート室の管理・運営については、(一社)明石観光協会に委託する。</li> <li>・観光客や障害者、高齢者など多様な利用者の問い合わせやニーズに対応できるよう、スタッフの接遇の向上、提供する情報の拡充等、案内機能の充実を図る。</li> <li>・バリアフリー観光や重度障害者介助等のニーズに対しては、他市での実績もあるNPO法人と連携して実施する。</li> </ul>																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○					○			○						○

<b>事業のコスト(単位:千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費(参考値)</b>	<b>総事業費(参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和6年度 人員配置(人)</b>			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	17,551	4,050	21,601	0	0	0	21,601	正規	1.00	アルバイト	0.00
05当初予算	21,522	3,470	24,992	0	0	0	24,992	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	17,597	3,470	21,067	0	0	0	21,067	任期付	0.20	合計	1.20
06当初予算	21,404	8,660	30,064	0	0	0	30,064				

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	需用費	水道料金	1,392		需用費	水道料金	2,040
	役務費	火災保険	40		役務費	火災保険	70
	委託料	みんなのトイレ等管理(清掃、警備等)	8,069		委託料	みんなのトイレ等管理(清掃、警備等)	10,554
	使用料及び賃借料	賃料、電気料金、空調機器使用料等	7,729		使用料及び賃借料	賃料、電気料金、空調機器使用料等	8,040
	負担金補助及び交付金	共用部分負担金(電気料金、清掃費等)	367		負担金補助及び交付金	共用部分負担金(電気料金、清掃費等)	700
	<b>合計</b>		<b>17,597</b>		<b>合計</b>		<b>21,404</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107202000-006	事務事業名	あかし案内所管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	あかし案内所の来客数	案内所を活用する来客数を指標とする。			25,203	25,167	30,000
		令和6年度	人	30,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
「あかし案内所」において、スタッフの接遇向上やバリアフリー情報の収集、専門機関との連携に取り組むことにより、障害の有無や年齢、性別、国籍等にかかわらず、明石で暮らす人や明石を訪れる人の誰もが安心して外出を楽しむことができるユニバーサルツーリズムの推進が図られる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
障害の有無、年齢、性別、国籍等にかかわらず、誰もが安心して外出を楽しむことができるための拠点として、特に外出の際に支援が必要な方へのサポートや関係機関との連携を行い、ユニバーサルツーリズムを推進することで、これまで外出をあきらめてきた方に「明石は案内所があるから大丈夫」と思っていたいただけるような運営を目指していく。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	プラネタリウム・展示・運営事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0107203000 - 001		
			分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	款	商工費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室天文科学館			
	項	商工費			<b>連絡先</b>	(078)919-5000		
	目	天文科学館費		<b>自治/法定</b>		自治事務	開始年度	昭和 35 年度
	事業	プラネタリウム・展示・運営事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、博物館法				
	3-4 観光の振興			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>					委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 社会教育施設としての事業展開を行うとともに、時のまち明石の全国発信を行う。  
 また、移動式プラネタリウムの更新や記念グッズの製作などのプラネタリウム100周年を契機とする取組を実施し、入館者の更なる満足度の向上を図る。

成果指標	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	入館者数等	入館者数、館外主催イベント・出前講座等参加者数	令和6年度	人	130,000
	出前講座、観望会、Youtube配信等	市民文化の高揚のため、天文学や子午線等に関する情報を伝える出前講座やYoutube配信等の回数	令和6年度	回	100

**【令和4年度実績】**  
 ①2023年のプラネタリウム生誕100周年に向け、長寿日本一である当館のプラネタリウムを全国に発信するため、プラネタリウム99周年記念オンラインイベントの実施やオリジナルグッズ(トランプ・ジグソーパズル)を作成した。(1,295千円)  
 ②歴史的にも貴重な装置であるプラネタリウム投影機の仕組みを記録・解説する映像を制作した。(1,100千円)  
 ③明石のシンボルである天文科学館が「時と宇宙の博物館」として更なる発展を図るとともに「時のまち明石」の全国発信を行うため、「時のまち明石オンラインフェスタ」の実施など、ネット配信を充実させた。

**【令和5年度実績】**  
 ①プラネタリウム100周年記念事業の実施  
 ・プラネタリウムの歴史や日本全国・全世界のプラネタリウムに関する資料パネル、オリジナル映像などによる特別展「プラネタリウム展」や、100周年記念日となる10月21日を中心に全国施設と連携したイベントを開催した。(222千円)  
 ・100周年を記念したグッズの製作・販売を行うとともに、エントランスエリアのリフレッシュをおこない、来館者の利便性・快適性を高めた。(1,042千円)  
 ②新規天文ボランティアの募集及び育成並びに活動を完全再開した。

**【令和6年度実施予定】**  
 ①プラネタリウム100周年の取組  
 ・老朽化した移動式プラネタリウム投影機を更新し、市内小中学校を中心に活用を増やし、プラネタリウムの更なる魅力発信を行う。  
 ・リニューアルしたことによりグッズ販売が好調であるミュージアムショップの充実を図るため、引き続き100周年を記念したグッズの製作・販売を行う。  
 ②地球環境学習への取組みとして、写真展「自然を楽しむ科学の眼」を特別展として開催する。

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○														○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	25,342	69,120	94,462	988	0	44,004	49,470	正規	6.60	アルバイト	0.90
05当初予算	25,123	70,870	95,993	0	0	45,110	50,883		再任用	1.10	その他
05決算	23,593	70,870	94,463	1,594	0	51,679	41,190	任期付	2.00	合計	10.60
06当初予算	30,670	64,390	95,060	0	3,000	47,562	44,498				

区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ、懸垂幕、グッズ等	9,392	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ、懸垂幕、グッズ等	10,062	
役務費	展示資料運搬費、天ホラ・行事保険、電話・広告料等	1,504	役務費	展示資料、楽器運搬費、天ホラ・行事保険、電話・広告料等	3,183	
委託料	館広報誌、プラネタリウム投影番組・素材、カレンダー等	6,062	委託料	館広報誌、投影番組、カレンダー、特別展関連制作等	6,740	
備品購入費	天体望遠鏡、ミュージアムショップ整備用什器一式等	1,151	備品購入費	移動式プラネタリウム投影機、屋外ベンチ、マガジンラック等	3,561	
その他	コピー使用料、レジスター賃借料、日本博物館協議会費、旅費等	1,063	その他	コピー使用料、レジスター賃借料、日本博物館協議会費、旅費等	1,769	
<b>合計</b>		23,593		<b>合計</b>		30,670

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107203000-001	事務事業名	プラネタリウム・展示・運営事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	入館者数等	入館者数、館外主催イベント・出前講座等参加者数			113777	125,001	130,000
		令和6年度	人	130,000			
	出前講座、観望会、Youtube配信等	市民文化の高揚のため、天文学や子午線等に関する情報を伝える出前講座やYoutube配信等の回数			163	111	100
		令和6年度	回	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
・オンラインイベントでの視聴者数及び天文科学館チャンネル(YouTube)の登録者数と全視聴回数							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>・天文科学館を全国にPRする手段として、魅力あるオリジナルグッズ製作や各種オンラインイベントの実施は極めて有効である。令和5年度については、プラネタリウム100周年記念事業として、全国施設と連携したイベントの開催や、アンタレス食、中秋の名月、プラネタリウム100年前夜祭などのオンライン配信を実施するなど、天文科学館を広く発信し、館のPRを行うとともに、プラネタリウム100周年記念グッズの製作・販売を行った。</p> <p>・インターネット配信(Youtube)だけでなく、ツイッター、ホームページ、広報あかしをはじめ、新聞各紙やミニコミ紙、雑誌記事など、無料広報手段を維持しながら今後も広報活動を行い、魅力ある天文科学館を広く発信していく。</p> <p>・今後は、アフターコロナにおいても安心・安全に観覧できる館運営を行うとともに、賑わい回復のための工夫を凝らし、様々なターゲットを対象とした事業展開を進める。</p> <p>(デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)活用事業)                      プラネタリウム100周年記念事業として、特別展や全国施設と連携したイベントを開催し、記念グッズの製作・販売を行ったほか、1階エントランスエリアのリフレッシュを行い、来館者の利便性・快適性を高めた。</p>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	天文科学館施設維持管理事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107203000 - 002					
			<b>分割/統合</b>								
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>								
	<b>款</b>	商工費		<b>事業所管課</b>	政策局広報プロモーション室天文科学館						
	<b>項</b>	商工費			<b>連絡先</b>	(078)919-5000					
	<b>目</b>	天文科学館費				<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 35 年度		
	<b>事業</b>	天文科学館施設維持管理事業					<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法、電気事業法			
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野	<b>実施方法</b>	直営					<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
	3-4 観光の振興		委託	<input type="radio"/>				指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>											

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	天文科学館の施設及び設備全般（プラネタリウム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物など）を、入館者が安全・安心・快適（感染症対策含）に施設を利用できるように、適正に維持管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。	令和6年度	件	0	
<b>事業内容</b>	【令和4年度実績】				
	①施設保全として長期保全計画に基づき修繕を行った。（契約額4,262千円） ②令和2年度よりの繰越業務として、プラネタリウム投影機オーバーホール業務を行った。（契約額25,884千円） ③空調設備他更新工事の設計委託を行った。（契約額7,590千円）				
	【令和5年度実績】				
	①施設保全として長期保全計画に基づき修繕を行った。（契約額5,482千円） ②プラネタリウムドーム非常口用扉の修繕を行った。（契約額935千円） ③券売機更新及び受付カウンターの修繕を行い、1階のリニューアルを図った。（契約額2,020千円） ④長期継続契約（契約期間：3年）による、受付案内業務及び清掃・警備業務委託を行った。（契約額37,926千円）				
【令和6年度実施予定】					
①施設保全として長期保全計画に基づき修繕を行う。（予算額4,180千円） ②中央監視設備の修繕を行う。（予算額600千円） ③外壁タイル全面改修及び4階屋上防水改修に向けた設計を行う。（予算額8,000千円） ④地球環境や時と宇宙に関する学習の充実を図るため、多言語化やデジタル化を含めた館内展示エリアのリフレッシュを行うとともに、玄関前エリアにポスター等の掲示場所を設置するなどの整備を行う。（予算額25,000千円）					

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	124,949	19,980	144,929	8,970	22,000	4,247	109,712	正規	2.40	アルバイト	0.10
05当初予算	109,124	23,130	132,254	0	0	4,600	127,654	再任用	0.90	その他	0.00
05決算	104,532	23,130	127,662	0	0	4,322	123,340	任期付	0.00	合計	3.40
06当初予算	133,082	23,010	156,092	0	33,000	4,400	118,692				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	施設保全用修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	19,941		需用費	施設保全用修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	21,000
役務費	プラネタリウムドーム内座席清掃、ネットワーク回線利用料等	295	役務費	ドーム内座席清掃、ネットワーク回線利用料、展示解説文翻訳料等	775		
委託料	受付案内業務、清掃警備業務、各種保守点検業務等	61,636	委託料	受付・清掃・警備業務、保守点検業務、環境学習展示整備等	88,182		
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料等	22,164	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、券売機賃借料等	22,456		
備品購入費	ハネス、高圧洗浄機、液晶TV、掃除機、タイルホックス	496	備品購入費	CDプレイヤー、高圧洗浄機、動画編集用パソコン、デジタルカメラ等	669		
<b>合計</b>			104,532	<b>合計</b>			133,082

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107203000-002	事務事業名	天文科学館施設維持管理事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。			0	0	0
		令和6年度	件	0			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全かつ快適に施設見学してもらうことにより顧客満足度が上がり、リピーターが増える。</li> <li>・歳入増につながる。</li> <li>・時のまちあかしのシンボルとして価値がさらに高まる。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
						×
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラネタリウム投影機については整備を続けながら一日でも長く使用できるようにする。令和4年度には、令和2年度より繰越していたオーバーホールを行った。今後も安定運用のため、日々のメンテナンスや定期的な整備計画の策定を図っていく。</li> <li>・プラネタリウム補助投影機や音響設備及び、展示設備、収蔵設備などを順次改修し、入館者の満足度を向上させる。</li> <li>・時のまち明石のシンボルとして今後も永続的に運用できるよう整備を行うため、震災復旧工事から25年以上が経ち、設備の老朽化が随所に見られる空調等老朽設備の改修や、照明器具のLED化など、設備の整備を順次行っていき、来館者にとって安心、安全な空間にする。</li> <li>・天体観測設備とICT設備等を整備し、明石を全国に広く発信する。</li> </ul>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	総合案内事務事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107300000 - 001		
			<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局市民相談室			
	<b>項</b>	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5188		
	<b>目</b>	一般管理費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 16 年度
	<b>事業</b>	総合案内事務事業						
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市庁舎保育ルーム運営要綱				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>					委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市役所の総合案内窓口として迅速かつ的確に来庁者への案内を行うとともに、本市職員を対象としたCS研修を実施して、職員一人ひとりの接客マナーの向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
総合案内 対応件数	来庁者への案内件数及び駐車券磁気処理件数(目標値の設定は事業内容上適当でないため実績値のみ記載)		件		
保育ルーム 利用件数	託児・授乳・おむつ替え件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)		件		
<b>事業内容</b>	<b>1 案内業務の実施</b> 来庁者への案内業務として、本庁舎1階正面での案内と併せ、同2階にフロアマネージャーを配置する。 ・令和4年度 総合案内係対応件数 243日 90,540件 ・令和5年度 総合案内係対応件数 243日 83,316件 ・令和6年度(見込み) 総合案内係対応件数 243日 90,000件				
	<b>2 保育ルームの運営</b> 乳幼児連れ来庁者の利便を図るため、市役所庁舎内に保育ルームを設置し、一時託児業務や授乳・おむつ替えスペースを提供する。 ・令和4年度 保育ルーム利用件数 243日 913件 ・令和5年度 保育ルーム利用件数 243日 999件 ・令和6年度(見込み) 保育ルーム利用件数 243日 900件				
	<b>3 CS研修の実施</b> 本市職員に対するCS研修として、階層別研修や職種別スキルアップ研修などを実施する。 ・令和4年度 接遇研修 2件 接遇研修資料提供 1件 ・令和5年度 接遇研修 1件 接遇研修資料提供 2件 ・令和6年度(見込み) 接遇研修 1件 接遇研修資料提供 2件				
	SDGs(17の目標)				
	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	⑯	⑰			
	○				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	268	25,470	25,738	0	0	0	25,738	正規	1.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
05当初予算	933	25,125	26,058	0	0	0	26,058								
05決算	315	25,125	25,440	0	0	0	25,440					再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	943	26,925	27,868	0	0	0	27,868					任期付	6.00	合計	7.25

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(保育ルーム関連の経費等)	200		報償費	CS研修講師謝礼	100
役務費	保育ルーム傷害保険等	44	旅費	研修旅費	10		
その他	コピー機使用料・研修負担金・備品購入費	71	需用費	消耗品費(保育ルーム関連の経費等)	204		
			役務費	保育ルーム傷害保険等	54		
			委託料	CS研修実施委託料	480		
			その他	コピー機使用料・研修負担金・備品購入費	95		
	<b>合計</b>		<b>315</b>		<b>合計</b>	<b>943</b>	

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-001	事務事業名	総合案内事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	総合案内 対応件数	来庁者への案内件数及び駐車券磁気処理件数 (目標値の設定は事業内容上適当でないため実績値のみ記載)			90,540	83,316	90,000
			件				
	保育ルーム 利用件数	託児・授乳・おむつ替え件数(目標値の設定は、 事業内容上適当でないため実績値のみ記載)			913	999	900
			件				
<b>指標で表せない成果</b>							
保育ルームに関して、託児業務は保育士の免許を持った職員が対応しており、乳幼児連れの来庁者が安心して各種手続きや相談などの用務を行える環境を整えている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
市役所の組織や業務内容、執務場所が分からず来庁し、戸惑う市民が少なからず存在している。中核市へ移行したため、業務内容はさらに多様化しており、総合案内業務の必要性はこれまで以上に高まっている。 市民に対する市職員の適切な対応が近年強く求められてきており、今後もCS研修を通じて、職員一人ひとりの接客意識の向上を継続的に図っていく必要がある。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	犯罪被害者等支援事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0107300000 - 002			
				分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	総務費				事業所管課	政策局市民相談室			
	項	総務管理費			連絡先	(078)918-5002				
	目	一般管理費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
	事業	犯罪被害者等支援事業			根拠法令・要綱等	明石市犯罪被害者等の権利及び支援に関する条例 明石市旧優生保護法被害者等の尊厳回復及び支援に関する条例				
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	4-1 防災・生活安全対策の推進				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>										

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 誰もが犯罪被害に遭う可能性がある現在、すべての市民が安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、犯罪被害者等に対し継続的かつきめ細やかな支援を行うとともに、将来のセーフティネットとしての施策を推進する。  
 旧優生保護法の規定により強制的に不妊・中絶手術を受けた人及びその配偶者に寄り添って支援し、優生思想のないやさしいまちづくりを推進する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支援金等支給件数	犯罪被害者等及び旧優生保護法被害者等への支援件数（目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載）		件	

**事業内容**

1 犯罪被害者等に対する支援の実施  
 令和5年4月に改正施行された条例に基づく新たな支援策等の実施により、きめ細やかな支援を行うとともに、犯罪被害者等支援の啓発に努める。  
**【支援策】**  
 相談・情報提供支援  
 ・総合相談窓口の設置、各種の情報提供等  
 日常生活支援  
 ・家事援助、介護支援者の派遣、配食サービスの補助、一時保育に要する費用の補助、教育関係費支援、住居復旧・防犯対策費用の補助、家賃補助、転居費用の補助、宿泊費用の補助、就労準備金支援  
 経済的支援  
 ・支援金、貸付金、立替支援金、特例給付金、真相究明支援、再提訴等支援、刑事裁判手続及び民事裁判手続に参加する場合の旅費の補助、財産開示手続及び第三者からの情報取得手続に要する費用の補助  
**【支援件数】**  
 ・令和4年度 支援金 5件  
 ・令和5年度 支援金 2件、立替支援金 2件、再提訴等支援 1件、転居費用補助 1件  
 ・令和6年度（見込み） 支援金 3件

2 旧優生保護法被害者等に対する支援の実施  
 令和3年12月に施行された条例に基づき、旧優生保護法被害者等の尊厳回復及び支援を行う。  
**【支援策】** **【支援件数】**  
 ・支援金 支援金 0件  
 ・令和4年度 支援金 0件  
 ・令和5年度 支援金 0件  
 ・令和6年度（見込み） 支援金 1件

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
									○	○					○	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	2,039	7,695	9,734	0	0	0	9,734	正規	0.80	アルバイト	0.00
05当初予算	21,560	7,290	28,850	0	0	10,310	18,540	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	8,251	7,290	15,541	0	0	2,000	13,541	任期付	0.00	合計	0.80
06当初予算	10,525	6,480	17,005	0	0	3,310	13,695				

区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
扶助費	支援金、立替支援金、再提訴等支援、転居費用補助等	5,157		委託料	日常生活支援、身体介護支援等	600
積立金	基金積立金	3,050		扶助費	支援金、立替支援金、転居費用補助、家賃補助等	7,500
				貸付金	貸付金	1,000
				積立金	基金積立金	1,010
				その他	旅費等	195
<b>合計</b>		8,251		<b>合計</b>		10,525

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-002	事務事業名	犯罪被害者等支援事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	支援金等支給件数	犯罪被害者等及び旧優生保護法被害者等への支援件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)			5	6	4
		件					
<b>指標で表せない成果</b>							
犯罪被害者等が支援を受けることで、被害の軽減及び回復を図り、平穏な生活を取り戻す一助となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
犯罪被害者等の経済的困難や精神的被害をより一層軽減するため、犯罪被害者等の意見を聞きながら犯罪被害者等の視点に立ったきめ細かい施策の実施及び市民、職員等の理解を深めるための施策の展開を図る。 旧優生保護法の規定により強制的に不妊・中絶手術を受けた人及びその配偶者に寄り添って支援し、優生思想のないやさしいまちづくりを推進する。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	広聴事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0107300000 - 003	
			分割/統合				
関連 予算 算科 目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	総務費					
	項	総務管理費	事業所管課	政策局市民相談室			
	目	文書広報費	連絡先	(078)918-5050			
	事業	広聴事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
施策分野	6 行政経営分野		根拠法令 ・要綱等	明石市自治基本条例 明石市法令遵守の推進等に関する条例			
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画			委託			指定管理	

事業の 目的・ 目標	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民の市政に対する要望、苦情等に対して誠実かつ迅速に対応し、その内容を施策又は事業の改善に反映するよう努める。				
	<b>成果指標</b>				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	市民の声が市政に反映された件数	市に寄せられた要望・提案のうち、市政に反映された件数（一部実施・実施予定を含む）	毎年度	件	60
専用電話利用件数	気軽に相談いただくことを目的に設置した市政相談専用電話の利用件数（窓口対応等を含む）	毎年度	件	1200	
事業 内容	<p>1 要望・提案等の対応                      要望・提案等に誠実かつ迅速に対応するとともに、市民の声データベースシステムへ登録して庁内で情報共有を図る。                      また、ホームページで市の考え方を公表し市政の透明性の向上に努める。                      ・令和4年度 活動実績 597件                      ・令和5年度 活動実績 680件                      ・令和6年度（見込み） 活動実績 650件</p> <p>2 市長陳情                      複数の市民や各種団体からの意見や要望を文書で受け付ける。                      ・令和4年度 受付件数 7件                      ・令和5年度 受付件数 12件                      ・令和6年度（見込み） 受付件数 8件</p> <p>3 市政相談専用電話（窓口対応等含む）                      市政に対する意見・要望を聴く市政相談専用電話を設置し「どこに聞けばいいのかわからない」といった市民の声に対応する。                      ・令和4年度 受付件数 1,964件                      ・令和5年度 受付件数 1,239件                      ・令和6年度（見込み） 受付件数 1,200件</p>				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	680	17,595	18,275	0	0	0	18,275	正規	1.00	アルバイト	0.00
05当初予算	2,527	18,130	20,657	0	0	0	20,657	再任用	2.00	その他	0.00
05決算	2,379	18,130	20,509	0	0	0	20,509	任期付	0.90	合計	3.90
06当初予算	727	18,220	18,947	0	0	0	18,947				

令和5 年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用品購入費等	36		旅費	近接地旅費	5
	委託料	市民の声データベースシステムの保守管理	2,134		需用費	事務用品購入費等	69
	使用料及び賃借料	市民の声データベースサーバー賃借料	209		役務費	傷害保険料	8
					委託料	市民の声データベースシステムの保守管理等	420
					使用料及び賃借料	市民の声データベースサーバー賃借料	225
<b>合計</b>			<b>2,379</b>	<b>合計</b>			<b>727</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-003	事務事業名	広聴事務事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	市民の声が市政に反映された件数	市に寄せられた要望・提案のうち、市政に反映された件数(一部実施・実施予定を含む)			95	80	60
		毎年度	件	60			
	専用電話利用件数	気軽に相談いただくことを目的に設置した市政相談専用電話の利用件数(窓口対応等を含む)			1,964	1,239	1,200
		毎年度	件	1200			
<b>指標で表せない成果</b>							
市政に関する要望・提案等を丁寧に聴き、相手の立場を考慮した迅速な対応を行うとともに、事務の改善につなげることにより、市政への信頼が高まる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望、提案等に対して適切に対応するとともにその内容については市民の声データベースへ登録し、全庁的に情報共有を図ることと併せて市ホームページ上での公表について今後も継続する。</li> <li>・また、公表の方法として、提出された要望、提案等は月毎に集約し、市ホームページで過去3年分を公表しているが、市民から閲覧しにくいとの指摘を受けている。そのため、最新内容の閲覧に適したこれまでの集約に加えて、検索に適した項目別の閲覧方法について検討を進める。</li> </ul>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	市民相談事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107300000 - 004			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局市民相談室			
	<b>項</b>	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5002		
	<b>目</b>	文書広報費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	市民相談事業						
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市子ども総合支援条例 明石市こどもの養育費に関する条例				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>			<b>委託</b>		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
市民ニーズに対応する相談メニューを提供し、市民の生活の安定と満足度を向上させる。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
各種相談件数	各種相談の利用件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)		件	

**事業内容**

1 各種市民相談の実施  
 (1) 一般相談 日常生活上の問題  
     ・令和4年度 4,414件   ・令和5年度 4,484件   ・令和6年度(見込み) 4,500件  
 (2) 特別相談 法律相談(市弁護士職員を含む)、法務・登記相談(司法書士)ほか  
     ・令和4年度 1,363件   ・令和5年度 1,396件   ・令和6年度(見込み) 1,400件

2 こども養育支援の実施  
 (1) 養育費確保支援  
     ○養育費等・親子交流取決めサポート(取決めの方針についての相談、調停申立てや公正証書作成等で支払った費用の補助)  
         ・令和4年度 38件   ・令和5年度 39件   ・令和6年度(見込み) 40件(令和6年度から親子交流も費用補助対象に追加)  
     ○養育費立替支援事業(子ども1人あたり月額上限5万円、3か月間まで立替え)  
         ・令和4年度 17件   ・令和5年度 14件   ・令和6年度(見込み) 20件  
     ○養育費差押えサポート(裁判所における財産開示手続及び第三者からの情報取得手続、債権執行手続に関する相談や費用の補助)  
         ・令和4年度 1件   ・令和5年度 1件   ・令和6年度(見込み) 3件  
 (2) 親子交流コーディネーター(連絡調整、受け渡しを実施)  
     ・令和4年度 103件   ・令和5年度 104件   ・令和6年度(見込み) 100件  
 (3) こども養育専門相談(公益社団法人家庭問題情報センター(FPIC)大阪ファミリー相談室に委託し月1回実施)  
     ・令和4年度 23件   ・令和5年度 27件   ・令和6年度(見込み) 25件

3 無戸籍者支援の実施  
 無戸籍24時間相談ダイヤルを設置するとともに、戸籍を作るための裁判所への申立費用の補助を実施する。  
 (1) 無戸籍者等の相談件数  
     ・令和4年度 0件   ・令和5年度 1件   ・令和6年度(見込み) 3件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○							○							○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源									
04決算	7,031	30,645	37,676	3,729	0	390	33,557	<b>令和6年度 人員配置(人)</b>	<b>正規</b>	<b>1.50</b>	<b>ｱﾊﾞｲﾄ</b>	<b>0.00</b>				
05当初予算	16,902	26,790	43,692	3,251	0	5,557	34,884									
05決算	7,066	26,790	33,856	3,380	0	360	30,116						<b>再任用</b>	<b>1.00</b>	<b>その他</b>	<b>2.00</b>
06当初予算	13,349	23,550	36,899	3,342	0	4,807	28,750									

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	コピー用紙等	337		報償費	委員報酬等	351
委託料	法律相談等委託料	3,788	需用費	六法全書等参考図書、弁護士等湯茶等	405		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	96	役務費	郵送料、裁判所手続手数料	1,151		
負担金補助及び交付金	リーガルエイド基金負担金等	248	委託料	法律相談等委託料	4,235		
扶助費	養育費履行確保支援等	2,499	扶助費	養育費履行確保支援等	6,430		
その他	報償費等	98	その他	旅費等	777		
<b>合計</b>			<b>7,066</b>	<b>合計</b>			<b>13,349</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-004	事務事業名	市民相談事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	各種相談件数	各種相談の利用件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)			4,414	4,484	4,500
		件					
<b>指標で表せない成果</b>							
市民相談室職員が面談、電話などで受け付けるため、相談者の言葉、態度などで概ね満足度は計れるものとする。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
複雑化する社会にあつて、人間関係の希薄さ、コミュニケーション能力の不足などで、相談する相手がいない、対処方法がわからないという市民の相談を受ける総合窓口の役割を果たすとともに、専門家の助言が必要な場合には、的確に案内することで相談者のニーズに応える相談事業は今後とも必要とする。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	行政情報センター運営事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107300000 - 005		
			<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局市民相談室			
	<b>項</b>	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5003		
	<b>目</b>	文書広報費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 63 年度
	<b>事業</b>	行政情報センター運営事業			<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市情報公開条例 個人情報の保護に関する法律 明石市個人情報保護法施行条例		
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>実施方法</b>	直営		○	補助・助成	その他
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託		指定管理		
<b>個別計画</b>								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民が必要とする市政情報が収集・整備され、市民がそれらの情報を十分に入手できる。 市民の知る権利が尊重され、条例に基づく公文書の公開請求への適切な対応がなされている。 法律及び条例に基づき、個人情報が適正に取り扱われ、保有個人情報の開示等の請求への適切な対応がなされている。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	公文書公開率	公開率 = (公開+部分公開) ÷ (公開+部分公開+非公開)	令和6年度	%	90
個人情報開示率	開示率 = (開示+部分開示) ÷ (開示+部分開示+不開示)	令和6年度	%	90	
<b>事業内容</b>	1 情報公開制度の運用				
	(1) 公文書公開請求件数及び処理状況				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度 請求199件 決定202件(・公開53件 部分公開114件 非公開35件)</li> <li>・令和5年度 請求184件 決定204件(・公開61件 部分公開122件 非公開21件)</li> <li>・令和6年度(見込み) 請求200件 決定200件</li> </ul>				
	(2) 情報公開審査会の運営				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度 1回開催</li> <li>・令和5年度 1回開催</li> <li>・令和6年度(見込み) 1回開催</li> </ul>				
<b>事業内容</b>	2 個人情報保護制度の運用				
	(1) 個人情報開示請求件数及び処理状況				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度 請求70件 決定67件(・開示24件 部分開示37件 不開示6件)</li> <li>・令和5年度 請求90件 決定87件(・開示26件 部分開示53件 不開示8件)</li> <li>・令和6年度(見込み) 請求90件 決定90件</li> </ul>				
	(2) 個人情報保護審議会の運営				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度 2回開催</li> <li>・令和5年度 1回開催</li> <li>・令和6年度(見込み) 2回開催</li> </ul>				
<b>事業内容</b>	3 行政情報センターの運営				
	(1) 市政情報の提供等				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度 2,311件(・相談案内456件 閲覧883件 DVD貸出5件 コピー964件 刊行物販売3件)</li> <li>・令和5年度 1,876件(・相談案内235件 閲覧785件 DVD貸出0件 コピー851件 刊行物販売5件)</li> <li>・令和6年度(見込み) 2,000件</li> </ul>				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	522	8,595	9,117	0	0	113	9,004	正規	0.55	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	1,032	8,930	9,962	0	0	260	9,702	再任用	1.00	その他	0.00
05決算	450	8,930	9,380	0	0	117	9,263	任期付	1.00	合計	2.55
06当初予算	999	11,055	12,054	0	0	260	11,794				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	情報公開審査会・個人情報保護審議会委員(各5名)報酬	100		報酬	情報公開審査会・個人情報保護審議会委員(各5名)報酬	498
報償費	制度に関する指導、相談に係る謝礼	20	報償費	制度に関する指導、相談に係る謝礼	120		
旅費	近接地旅費	7	旅費	委員交通費、近接地旅費	30		
需用費	消耗品費(新聞、コピー用紙等)	299	需用費	消耗品費(新聞、コピー用紙、会議用茶代等)	303		
使用料及び賃借料	コピー機使用料	24	使用料及び賃借料	コピー機使用料	48		
<b>合計</b>			450	<b>合計</b>			999

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-005	事務事業名	行政情報センター運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公文書公開率	公開率 = (公開+部分公開) ÷ (公開+部分公開+非公開)			83	90	90
		令和6年度	%	90			
	個人情報開示率	開示率 = (開示+部分開示) ÷ (開示+部分開示+不開示)			91	91	90
		令和6年度	%	90			
<b>指標で表せない成果</b>							
広報あかしや市ホームページ等での情報発信にあわせ、行政情報センターにおいて市民が必要とする市政情報の提供を進めることにより、市政への信頼と理解が深まる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
市民にとってさらに利用しやすく、十分な情報を得ることができるよう、市政情報のさらなる収集、整備に努める。 公文書公開や保有個人情報開示等の請求に対する受付・相談を適切に行うとともに、必要に応じて情報公開審査会等の意見を聴き、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用に向けて取り組んでいく。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	行政オンブズマン事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107300000 - 006	
			<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局市民相談室		
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5050			
	<b>目</b>	文書広報費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 19 年度	
	<b>事業</b>	行政オンブズマン事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自治基本条例 明石市法令遵守の推進等に関する条例			
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	6-2 自立した地方行政の推進			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民の市政に関する苦情を公正かつ中立的な立場で簡易迅速に処理し、並びに行政の非違の是正等の勧告及び制度の改善を求めるための意見を表明することにより、市民の権利利益の擁護を図り、もって開かれた市政のより一層の進展と市政に対する市民の信頼の向上に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
苦情申立て等の件数	オンブズマンへの苦情申立て・調査件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)		件		
<b>事業内容</b>	1 事務局への問合せ 市民等から寄せられる苦情申立ての相談や制度に関する問合せに対し、オンブズマン事務局(市民相談室職員)が応対して説明する。 ・令和4年度 5件 ・令和5年度 1件 ・令和6年度(見込み) 3件				
	2 オンブズマンの面談 市の業務や職員の行為によって自己の権利や利益を侵害された市民等からの相談を受け、オンブズマンが面談する。 ・令和4年度 6件 ・令和5年度 3件 ・令和6年度(見込み) 4件				
	3 オンブズマンへの苦情申立て・調査 市民等の苦情申立てを受け、オンブズマンが苦情者と市の双方から十分話を聴いたうえで、公正・中立的な判断を行う。 ・令和4年度 4件 ・令和5年度 2件 ・令和6年度(見込み) 3件				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	1,194	4,185	5,379	0	0	0	5,379	正規	0.50	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00				
05当初予算	1,827	4,320	6,147	0	0	0	6,147		再任用		0.00	その他	0.00		
05決算	958	4,320	5,278	0	0	0	5,278				任期付		0.10	合計	0.60
06当初予算	1,757	4,330	6,087	0	0	0	6,087								

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報酬	オンブズマン報酬	945		報酬	オンブズマン報酬	1,610
	需用費	書籍購入費、事務用品購入費等	13		旅費	全国行政苦情救済・オンブズマン制度連絡会等	70
					需用費	書籍購入費、事務用品購入費等	28
					委託料	調査委託料	30
					使用料及び賃借料	研修会場使用料	9
					備品購入費	備品購入費	10
<b>合計</b>			<b>958</b>	<b>合計</b>			<b>1,757</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-006	事務事業名	行政オンブズマン事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	苦情申立て等の件数	オンブズマンへの苦情申立て・調査件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)			4	2	3
			件				
<b>指標で表せない成果</b>							
オンブズマンは、本来所管する事項に限らず幅広く相談に応じている。苦情申立てには至らない場合においても、必要に応じて他の制度を案内するなど、解決に向けた助言により、相談者の救済が図られている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
本市のオンブズマン制度は、平成19年度に要綱での位置づけでスタートした。 その後、平成22年度に明石市自治基本条例、明石市法令遵守の推進等に関する条例に盛り込まれ恒久的な制度として位置づけられた。市政の公平性を保つ制度として、また市民が気軽に利用できる制度として機能するよう、一層の制度の周知に努める。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	計量事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107300000 - 007			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費						
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策局市民相談室				
	<b>目</b>	男女共同参画・生活対策費	<b>連絡先</b>	(078)918-5634				
	<b>事業</b>	計量事務事業	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	昭和 28 年度		
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	計量法				
	4-1 防災・生活安全対策の推進			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>			委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	計量思想の普及啓発による市民の意識向上と、定期検査及び立入検査等によって市内事業者の適正計量の実施を確保することにより、市民の消費生活の安定と向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	立入検査実施店舗の適正率	商品量目立入検査を実施した店舗のうち、不適切な商品の割合が基準以下だった店舗数/総立入検査実施店舗数×100	毎年度	%	100
	定期検査受検者の適正事業所率	特定計量器の定期検査を受検した事業所のうち、所有する全ての計量器が合格した事業所数/総検査受検事業所数×100	毎年度	%	100
<b>事業内容</b>	<b>1 特定計量器定期検査の実施及び指定期間検査機関の指導・監督</b> 適正計量の確保のため特定計量器の使用者に対し、指定期間検査機関による定期検査を実施。適切に検査業務が実施されるよう指導・監督を行う。 ・令和4年度 定期検査実施器数(東部区域)917個 ・令和5年度 定期検査実施器数(西部区域)570個 ・令和6年度(見込み) 定期検査実施器数(東部区域)949個				
	<b>2 立入検査の実施</b> 不適正な計量商品の流通を防ぎ、事業者の正確計量意識を高めるため、特定商品販売事業者に対する商品量目立入検査などを実施する。 ・令和4年度 立入事業者数 28事業者 ・令和5年度 立入事業者数 25事業者 ・令和6年度(見込み) 立入事業者数 25事業者				
	<b>3 計量啓発事業の実施</b> 計量に関する意識を高めるため、計量強調月間(11月)などにパネル展示を行う。 ・令和4年度 計量強調月間にパネル展示 ・令和5年度 計量強調月間にパネル展示 ・令和6年度(見込み) 計量強調月間にパネル展示				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	1,926	10,125	12,051	0	0	0	12,051				
05当初予算	1,431	9,525	10,956	0	0	0	10,956	正規	1.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05決算	1,338	9,525	10,863	0	0	0	10,863	再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	2,153	10,745	12,898	0	0	0	12,898	任期付	0.80	合計	1.85

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	計量月間行事(計量モニター)謝礼	18		報償費	計量月間行事(計量モニター)謝礼	30
旅費	全国特定市計量行政協議会・全国計量行政会議 ほか	71	旅費	全国特定市計量行政協議会・全国計量行政会議 ほか	100		
需用費	消耗品費	112	需用費	消耗品費	150		
委託料	特定計量器定期検査業務(西部)	1,127	委託料	特定計量器定期検査業務(東部)	1,855		
負担金補助及び交付金	全国特定市計量行政協議会団体負担金	10	負担金補助及び交付金	全国特定市計量行政協議会団体負担金	18		
<b>合計</b>			1,338	<b>合計</b>			2,153

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-007	事務事業名	計量事務事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	立入検査実施店舗の適正率	商品量目立入検査を実施した店舗のうち、不適切な商品の割合が基準以下だった店舗数／総立入検査実施店舗数×100			100	96	100
		毎年度	%	100			
	定期検査受検者の適正事業所率	特定計量器の定期検査を受検した事業所のうち、所有する全ての計量器が合格した事業所数／総検査受検事業所数×100			98	98	98
		毎年度	%	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
啓発事業や定期検査及び立入検査等を実施したことにより、市民と市内事業者の計量思想の意識向上が図られた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
計量に関する制度は、経済や社会における基本的な制度のひとつであり、計量が正しく維持されることは経済・社会活動を安全なものとするために不可欠である。適正計量の実施を確保するため、法に基づく検査業務を実施し、機器の精度管理や運用状況の適正化を図るとともに、市民に計量思想の普及・啓発を行う。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	消費生活対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107300000 - 008						
		<b>分割/統合</b>									
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>								
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局市民相談室						
	<b>項</b>	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5634					
	<b>目</b>	男女共同参画・生活対策費				<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	昭和 45 年度		
	<b>事業</b>	消費生活対策事業					<b>根拠法令・要綱等</b>	消費者安全法、消費者基本法、消費者契約法、特定商取引に関する法律、消費者教育の推進に関する法律、民法			
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野	<b>実施方法</b>	直営					<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他
	4-1 防災・生活安全対策の推進		委託	<input type="radio"/>				指定管理			
<b>個別計画</b>											

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																
	幼児期から高齢者までのライフステージに応じた消費者教育を体系的に推進し、消費者の自立を支援するとともに、市民からの消費生活に関する苦情等に対して助言やあっせんを行うことで、消費者被害の未然防止や救済を図り、市民の消費生活の安定と向上を確保する。																
	<b>成果指標</b>																
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>												
	消費生活相談件数	消費生活相談員が受ける相談等の件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)		件													
各種消費生活講座及び出前講座等受講者数	消費者として必要な知識を身に付け、自立した消費者を育成できる。	令和6年度	人	22,000													
<b>事業内容</b>	1 消費生活相談等の実施 市民からの消費生活に関する苦情や相談等に対し、情報提供、助言、あっせんを行う。 ・令和4年度 消費生活相談 2,108件 ・令和5年度 消費生活相談 2,090件 ・令和6年度(見込み) 消費生活相談 2,100件																
	2 各種消費生活講座・啓発イベントの実施 自立した消費者の育成に向け、消費生活・食生活に関する知識を高めるため、市民に対し消費者月間記念講演会などの各種啓発事業を実施する。 ・令和4年度 消費者セミナーほか 受講者 計182人 ・令和5年度 消費者セミナーほか 受講者 計163人 おもちゃと絵本のリサイクル 来場者 385人 ・令和6年度(見込み) 消費者セミナーほか 受講者 計140人 おもちゃと絵本のリサイクル 来場者 350人																
	3 消費者生活情報等の発信 コープこうべの宅配弁当等に消費者生活啓発チラシを添付して情報提供を行うほか、新聞に被害発生事例等の記事を掲載する。 ・令和4年度 コープ:年6回、新聞:神戸(年1回)、毎日(年1回) ・令和5年度 コープ:年6回、新聞:神戸(年1回)、毎日(年1回) ・令和6年度(見込み) コープ:年6回、新聞:神戸(年1回)、毎日(年1回)																
	4 消費者被害の未然防止のための消費者教育 児童・生徒等に対する金銭教育やインターネットを安全に使うための講座、及び高齢者等に対する消費生活啓発員や消費生活相談員などによる出前講座を実施する。 ・令和4年度 金銭:5校/21時間、ネット:43校/116時間、出前講座1回 ・令和5年度 金銭:6校/26時間、ネット:43校/123時間、出前講座4回 ・令和6年度(見込み) 金銭:5校/21時間、ネット:44校/85時間、出前講座9回																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
												○					

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	3,345	26,340	29,685	1,715	0	0	27,970	正規	1.35	アルバイト	0.00
05当初予算	4,154	25,590	29,744	2,397	0	0	27,347	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	3,373	25,590	28,963	1,943	0	0	27,020	任期付	6.20	合計	7.55
06当初予算	4,072	28,295	32,367	2,347	0	0	30,020				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	子どものための消費者教育出前講座講師謝礼 ほか	1,556		報償費	子どものための消費者教育出前講座講師謝礼 ほか	2,200
旅費	近畿ブロック消費生活センター連絡会議 ほか	123	旅費	近畿ブロック消費生活センター連絡会議 ほか	200		
需用費	消耗品費	873	需用費	消耗品費	800		
役務費	相談情報閲覧用光回線及びプロバイダ利用料金 ほか	106	役務費	相談情報閲覧用光回線及びプロバイダ利用料金 ほか	114		
委託料	消費生活啓発事業委託料	220	委託料	消費生活啓発事業委託料	220		
その他	使用料及び賃借料、負担金、補助金	495	その他	使用料及び賃借料、負担金、補助金	538		
<b>合計</b>				<b>合計</b>			
3,373				4,072			

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107300000-008	事務事業名	消費生活対策事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	消費生活相談件数	消費生活相談員が受ける相談等の件数(目標値の設定は、事業内容上適当でないため実績値のみ記載)			2,108	2,090	2,100
		件					
	各種消費生活講座及び出前講座等受講者数	消費者として必要な知識を身に付け、自立した消費者を育成できる。			22,455	24,622	22,000
		令和6年度	人	22,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
消費生活相談により市民の消費者被害の未然防止や救済が図られる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
消費者を取り巻く環境は、商品やサービスの多様化や取引形態の複雑化により大きく変化しており、さらに、2022年4月に改正民法が施行され、成年年齢の引き下げに伴った若年層の消費者被害増加も懸念されることから、更なる消費者教育・啓発の推進に取り組む。また、複雑多様化する消費者被害に対応できるよう、消費生活相談員のより一層のレベルアップを図る。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 市政の企画、調査事務		新規/継続	継続事業	整理番号	0107501000 - 001							
		分割/統合										
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計										
	款	総務費										
	項	総務管理費										
	目	企画費										
	事業	企画・調査事務事業										
<b>施策分野</b>		6 行政経営分野										
		6-2 自立した地方行政の推進										
<b>個別計画</b>												
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>											
	社会経済情勢や市民ニーズの変化など、市政を取り巻く状況を的確に把握した上で、新規施策の企画や総合調整を行うことで、広範にわたる行政課題を解決する。											
	<b>成果指標</b>											
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値					
<b>事業内容</b>	<p>(1) 新規・重要施策の企画調整 市政の計画的かつ効果的な推進を図るため、市長等と協議の上、各局の主な課題に対する取組方針や新規・重点施策の方向性を早期に決定し、予算に的確に反映する。</p> <p>(2) 総合教育会議の開催 市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を開催する。(令和4年度:2回開催、令和5年度:1回開催、令和6年度:2回(予定))</p> <p>(3) タウンミーティングの開催及びファシリテーターの養成 多様な市民の声をしっかりと聴き、対話を通して市民と共にまちづくりを推進するため、タウンミーティングを毎月開催するとともに、市民を対象としたファシリテーターの養成や職員のファシリテーションスキル向上に取り組む。 (タウンミーティング 令和5年度:12回開催 令和6年度:12回以上(予定))</p> <p>(4) 産官学共創の推進(令和6年度～) タウンミーティング等での意見を踏まえ、市民ニーズに沿った課題解決を図る一環として、産業界、教育・研究機関等と共に、それぞれの特性やネットワークなどのリソースを活用し、官民で連携して取り組むなど、共創のまちづくりを推進する。 令和6年度は民間提案制度や包括連携協定等を活用して、「移動支援」「居場所づくり」「地域のDXの推進」「市民の健康、福祉の向上」「脱炭素・ごみの減量」「まちの活性化」などについて、企業や大学等と連携して庁内各部署と研究を行い、実証実験などに取り組む。</p>											
	SDGs(17の目標)											
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧				
	○	○	○	○	○	○	○	○				
	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯				
○	○	○	○	○	○	○	○					
⑰												
○												
<b>事業のコスト(単位:千円)</b>	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				<b>令和6年度 人員配置(人)</b>				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
	04決算	2,233	32,940	35,173	0	0	0					35,173
	05当初予算	4,764	57,240	62,004	0	0	0					62,004
	05決算	3,224	57,240	60,464	0	0	0					60,464
06当初予算	17,396	63,800	81,196	0	0	1	81,195					
		再任用	7.60			任用付	0.80	合計	8.40			
<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額					
	報償費	学識者指導等	613		報償費	学識者指導等	1,589					
	旅費	近接地旅費	141		需用費	消耗品等	819					
	需用費	消耗品等	503		使用料及び賃借料	コピー使用料等	866					
	役務費	官庁速報(i JAMP)情報提供料	1,584		役務費	官庁速報(i JAMP)情報提供料	1,584					
	使用料及び賃借料	コピー使用料等	383		委託料	産官学共創による調査研究や実証実験、市民ファシリテーター等の養成、重要施策等の調査に係る委託	12,000					
					その他	旅費、研修参加負担金等	538					
	<b>合計</b>				3,224	<b>合計</b>			17,396			

## 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107501000-001	事務事業名	市政の企画、調査事務
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各局の予算の内容を分かりやすく伝える資料をまとめ、新年度の1年間のまちづくりの方針を示し、その周知を図った。</li> <li>・重要施策の企画調整や県下各市での共通課題の情報交換により、市政をとりまく状況を把握し、広範にわたる行政課題の解決が図られている。</li> <li>・タウンミーティング参加者の声について、すぐに改善できるものは速やかに施策に反映するとともに、庁内各課の施策検討に活かした。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政各分野の施策の推進のために、企画・調査・総合調整を引き続き行っていく。</li> <li>・予算編成に向けた意見交換や庁内調整の仕組みづくりなど、より効率的な市政運営に向けた検討作業を継続して行う。</li> <li>・引き続きタウンミーティングを開催し、様々なテーマについて市民と共に考え、いただいた声等の情報を公開しながら、まちづくりにつなげていくとともに、市民ファシリテーターの養成や職員のファシリテーションスキル向上を図る。</li> </ul>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		SDGs推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0107501000 - 002			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費	事業所管課	政策局SDGs共創室企画・調整課					
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5010					
	目	企画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度			
	事業	SDGs推進事業	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2、明石市自治基本条例第26条、明石市市民参画条例第6条の2					
施策分野		6 行政経営分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
		6-2 自立した地方行政の推進		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
個別計画									

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 2030年のあるべき姿を「SDGs未来安心都市・明石～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～」として定め、暮らしの質を重視したまちづくりを加速させ、市民満足度を更に高め、将来にわたり、誰もが安心して住みたい、住み続けたいと思うまちの実現を目指す。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石のまちの住みやすさ	住みやすいと思う人の割合	2030	%	100
総人口	国勢調査推計人口(各年10月1日時点)	2030	人	300,000

**事業内容**

(1) あかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)及びあかしSDGs前期戦略計画の推進

- ①あかしSDGs推進審議会を活用した効果検証
  - ・推進計画及び前期戦略計画に基づく施策展開の確認
  - ・地方創生関係交付金の効果検証
- ②まちづくり市民意識調査の実施
  - ・推進計画に基づくまちづくりの推進状況を確認するため、市民の満足度やまちづくりに対する考え方、意識・行動について調査(2025年1月頃)
- ③あかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)実行計画の策定
- ④明石市SDGs未来都市計画の進捗管理

(2) パートナーシップによる取組の推進(市民、学校、事業者など)

- ①あかしSDGs/パートナーズ登録制度の推進(2021年4月開始 148団体登録(2024年6月現在))
  - ・あかしSDGsアドバイザー派遣によるパートナーズ登録団体の取組支援
  - ・パートナーズ登録団体による出前講座の創設(2024年6月開始)
- ②SDGsの周知・啓発(あかしSDGsウィークの実施、子ども向け啓発講座の実施、市民向け出前講座の実施など)
- ③コープこうべとの包括連携協定に基づく取組(高齢者の買い物支援、認知症の見守り支援、障害者の就労支援など)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	7,961	26,460	34,421	0	0	0	34,421	正規	2.90	アルバイト	0.00
05当初予算	4,601	21,060	25,661	0	0	0	25,661	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	1,762	21,060	22,822	0	0	0	22,822	任期付	0.20	合計	3.10
06当初予算	6,409	24,050	30,459	0	0	0	30,459				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	SDGs推進審議会委員報酬	216		報酬	SDGs推進審議会委員報酬	295
	報償費	SDGsセミナー等謝礼、アドバイザー派遣制度謝礼	670		報償費	SDGsセミナー等謝礼、アドバイザー派遣制度謝礼	1,860
	需用費	消耗品費等	300		需用費	消耗品費等	130
	役務費	広告料、イベント保険等	51		役務費	広告料、イベント保険等	90
	委託料	子ども向け普及啓発業務等	525		委託料	まちづくり市民意識調査子ども向け普及啓発業務等	4,000
					使用料及び賃借料	会場使用料	34
	合計		1,762		合計		6,409

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107501000-002	事務事業名	SDGs推進事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石のまちの 住みやすさ	住みやすいと思う人の割合			-	-	-
	2030	%	100				
総人口	国勢調査推計人口(各年10月1日時点)			304,564	305,880	-	
	2030	人	300,000				
<b>指標で表せない成果</b>							
あかしSDGsウィークの実施やパートナーズ制度の拡充としてアドバイザー派遣制度の創設など、SDGsの周知・啓発及びパートナーズ登録団体の取組支援を行うとともに、SDGsに関するリーフレットを学校や出前講座で配布し、明石市内の市民、学校、事業者などがSDGsについて知り、行動できるよう幅広く取り組んだ。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
・当該事業は、自治基本条例に基づき、市のまちづくりの指針であるあかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)を策定・推進するものであり、市政運営上欠かせない。 ・地域・市民団体・教育機関・事業者等とのパートナーシップにより、同計画の着実な推進を図っていく。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	広域行政事務事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107503000 - 001				
			<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>							
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策局SDGs共創室産官学共創課					
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5335						
	<b>目</b>	企画費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明				
	<b>事業</b>	広域行政事務事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2、神戸市隣接市・町長懇話会規約等						
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他		
	4-6 都市間交流・国際交流の推進			委託		指定管理				
<b>個別計画</b>										

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	広域的な行政課題に対処するために、周辺自治体との情報交換・連携を図り、取組を進める。とりわけ、それぞれの自治体がかつ地域特性を活かした交流を通じて、お互いの地域の魅力を再発見し、まちの活性化につなげる。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	(1) 神戸隣接市・町長懇話会 神戸市と神戸市に隣接する8市町の首長が広域的な行政課題について情報及び意見の交換を行う。(懇話会年1回、幹事会年3回程度)				
	(2) 東播磨流域文化協議会 東播磨地域における地域活性化事業等に関する市民団体への助成や情報交換、意見交換等を行う。(総会年1回、担当課長会年2回)				
	(3) 播磨広域連携協議会 「はりま酒文化ツーリズム」等の事業により全国に播磨地域の情報発信を行う。(総会1回、広域連携研究会年2回)				
	(4) 明石市・神戸市企画担当連絡会議 神戸市との共通課題の解決に向けて、情報の共有と今後の取組方針の総合調整を行う。(随時)				
	(5) 神戸マラソンへの協力(2024年度～) 明石市域へのコース延伸が予定されている2025年大会に向けて、神戸マラソン実行委員会に対する実務的な協力を行う。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	1,591	9,720	11,311	0	0	0	11,311	正規	1.60	アルバイト	0.00
05当初予算	858	7,020	7,878	0	0	0	7,878	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	749	7,020	7,769	0	0	0	7,769	任期付	0.00	合計	1.60
06当初予算	788	12,960	13,748	0	0	0	13,748				

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	1		旅費	近接地旅費	10
	需用費	消耗品費等	10		需用費	消耗品費等	10
	負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	738		負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	768
	<b>合計</b>		<b>749</b>		<b>合計</b>		<b>788</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107503000-001	事務事業名	広域行政事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
懇話会などの開催を通して、市域を超えた行政課題について周辺自治体と共通認識を持ち、課題解決に向けて取組を進めた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
広範にわたる行政課題の解決には、周辺他都市との連携が不可欠であると認識しており、首長や実務レベルによる懇談の機会を通じて、周辺自治体と情報共有を図りながら、共通課題を認識し、課題の解決に向けて連携して取り組む。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	大蔵海岸民活施設用地管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107503000 - 002			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費						
	<b>項</b>	土木管理費	<b>事業所管課</b>	政策局SDGs共創産官学共創課				
	<b>目</b>	海岸海域整備事業対策費	<b>連絡先</b>	(078)918-5335				
	<b>事業</b>	大蔵海岸民活施設用地管理事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度		
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野	<b>根拠法令・要綱等</b>	大蔵海岸通地区地区計画					
	3-4 観光の振興							
<b>個別計画</b>		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 条件付売却を実施した大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）について、民間企業の誘致により、市民が憩うにぎわいの空間を創出するとともに、安定した賃貸収入を確保して同用地の管理を行う。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を、大蔵海岸民活施設用地管理基金に積み立てる。事業者の継続的な出店により、にぎわいの創出と安定した積立てを行う。	2052(R34)年度	千円	660,000

**事業内容**

- ◆大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）は、企業会計が造成し、賃貸で運営していたが、2017(H29)年10月31日付で売却と同時にリースする条件付売却を実施した（売却価格：80億8,000万円）。リース契約は本事業で一般会計が引き継いでおり、企業会計は2017(H29)年度末で廃止した。
- ◆リース料（固定資産税・都市計画税相当分を除く）は、事業者からの賃貸収入で賄う。
- ◆事業の安定化等に向けて、賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を基金に積み立てる。

<リース内容>

- ・契約相手方：三菱HCキャピタルエステートプラス株式会社 ・期間：2017(H29).10.31～2052(R34).10.30（35年間）
- ・年間リース料（総額：84億3,000万円）※リース料に固定資産税及び都市計画税相当分を上乗せして支払う。
  - ～2022(R4).9 224,400,000円
  - 2022(R4).10～ 256,800,000円 ※2022年度は240,600,000円
  - 2037(R19).10～ 230,400,000円
- ・最終リース料 2052(R34).10.31 3,563,800,000円
  - ※最終リース料を支払い、民活施設用地を取得する。取得と同時期に民間事業者売却することで、財源を確保する。

<転貸状況>

区画	面積	賃貸期間	賃料(年額)	事業者
A1	9,361.67㎡	(2002(H14).5.25～2042(R24).9.30※契約更新：2022.5.25)	58,416,816円	アクトス(スポーツ施設)
A2	7,064.27㎡	(2002(H14).9.25～2042(R24).9.30※契約更新：2022.9.25)	44,081,040円	イズミ産業(温浴施設)
A3	10,537.42㎡	(2010(H22).6.1～2042(R24).9.30※契約更新：2022.9.25)	65,753,496円	エー・ピー・シー開発(住宅展示場)
B	15,892.53㎡	(2018(H30).1.14～2038(R20).3.31)	95,355,180円	アルペン(スポーツ用品販売)
計	42,855.89㎡		263,606,532円	

◆大蔵海岸西駐車場の一部の活用について、事業者より随時相談を受付して事業者の意向や活用可能性を探り、大蔵海岸の賑わいづくりや収益性の向上に向けて引き続き検討する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	283,751	6,480	290,231	0	0	252,696	37,535	正規	0.90	アパ 介	0.00				
05当初予算	298,365	6,480	304,845	0	0	266,864	37,981								
05決算	296,643	6,480	303,123	990	0	264,598	37,535					再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	296,015	7,290	303,305	0	0	264,014	39,291								

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料		土地活用に関する調査業務委託		1,980	報償費	
使用料及び賃借料		大蔵海岸民活施設用地借地料(固定資産税等相当額含む)	287,855	役務費		公正証書作成手数料	143
積立金		大蔵海岸民活施設用地管理基金積立金	6,808	委託料		事業者財務調査委託	150
				使用料及び賃借料		大蔵海岸民活施設用地借地料(固定資産税等相当額含む)	288,800
				積立金		大蔵海岸民活施設用地管理基金積立金	6,822
		<b>合計</b>	296,643			<b>合計</b>	296,015

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107503000-002	事務事業名	大蔵海岸民活施設用地管理事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	基金残高	賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を、大蔵海岸民活施設用地管理基金に積み立てる。事業者の継続的な出店により、にぎわいの創出と安定した積立てを行う。			64,522	70,340	76,837
	2052(R34)年度	千円	660,000				
<b>指標で表せない成果</b>							
当該事業の大きな課題であった企業債約82億円について、民間施設用地の条件付売却により資金調達を行い、全額償還するとともに、同用地の4賃貸事業者との間で月額賃料の引き上げを行うなど、将来にわたり一定の安定的な事業化の目途を立てた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リース期間は、35年もの長期にわたることから、社会経済情勢に適切に対応した安定的な事業運営を行う必要がある。</li> <li>・大蔵海岸地区における未活用地への新規事業者誘致など、更なる賑わいの創出及び歳入確保に向けた取組を進める。</li> </ul> <p>(デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)活用事業) 大蔵海岸西駐車場の一部について、土地の利活用に向けた事業者ニーズ調査を実施し、企業誘致の再公募を実施した。</p>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		庁舎建設基金積立金	新規/継続	継続事業	整理番号	0107600000 - 001			
			分割/統合						
関連 予算 算科 目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	総務費	事業所管課	政策局プロジェクト推進室プロジェクト担当					
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5283					
	目	財産管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度			
	事業	庁舎建設基金積立金	根拠法令 ・要綱等	明石市庁舎建設基金条例					
施策分野		6 行政経営分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		6-5 健全財政の推進		委託		指定管理			
個別計画									

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市役所の新庁舎建設に備えて、建設費用を積み立てる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業 内容	これまで積み立てた庁舎建設基金の運用管理を実施するとともに、新庁舎を建設するための財源に充てる。				
	平成18年度	1億円を積立			
	平成19年度	運用管理のみ実施			
	平成20年度	1億円を積立			
	平成21年度～平成23年度	運用管理のみ実施			
	平成24年度～平成25年度	各年度3億円を積立			
	平成26年度～平成27年度	各年度4億円を積立（積立金 計16億円）			
	平成28年度～令和5年度	運用管理のみ実施			
	令和6年度	市役所新庁舎建設事業費の財源として、3,790万円を充当予定			

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	24	1,620	1,644	0	0	24	1,620	正規	0.30	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	100	2,430	2,530	0	0	100	2,430	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	23	2,430	2,453	0	0	23	2,430	任期付	0.00	合計	0.30
06当初予算	100	2,430	2,530	0	0	100	2,430				

令和5 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	積立金	庁舎建設基金積立金運用益	23		積立金	庁舎建設基金積立金運用益	100
		合計			23		合計

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-001	事務事業名	庁舎建設基金積立金
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
新庁舎の整備に向けて、確実かつ有利な方法で運用管理を行うとともに、適宜基金を取り崩し、事業費に充当する。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	市役所新庁舎建設事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0107600000 - 002				
				分割/統合							
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容						
	款	総務費									
	項	総務管理費			事業所管課	政策局プロジェクト推進室プロジェクト担当					
	目	市役所新庁舎建設費			連絡先	(078)918-5283					
	事業	市役所新庁舎建設事業			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野			根拠法令・要綱等							
	5-1 良好な都市環境の整備										
<b>個別計画</b>	市役所新庁舎建設基本計画			実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
						委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>										
	1970年（昭和45年）に竣工した現市役所庁舎について、老朽化や耐震性不足への対応はもとより、市民サービスの向上や防災機能の強化、バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入を図るため、建替えに向けた取組を行う。										
	<b>成果指標</b>										
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>						

<b>事業内容</b>	<p><b>【令和4年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度に引き続き、基本設計（素案）の見直し作業を進め、市民参画の機会を確保した上で基本設計を完了した。</li> <li>空間整備業務として、基本レイアウトの策定や新庁舎内の案内サインの検討を実施するとともに、新庁舎での書庫面積の削減に向けて紙文書の削減に全庁的に取り組んだ（令和元年度から17%削減）。</li> <li>明石港東外港地区再開発について、市と県が引き続き連携を図りながら、現庁舎跡地を含めた一体的な活用を検討することを改めて確認した。</li> </ul> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、設計業務及び空間整備業務に取り組み、有識者会議や市民ワークショップ等での意見を踏まえながら、市町村役場機能緊急保全事業が適用できるよう、実施設計を完了した。</li> <li>隣接する明石港東外港地区について、所管する県と新庁舎工事期間中の来庁者用駐車場用地としての利用及び当該地区の再開発（現庁舎跡地との一体的な土地利用）に向けた協議・調整を行った。</li> </ul> <p><b>【令和6年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部有識者を含む選定委員会を設置した上で、施工者の選定を行い、建設工事に着手する。</li> <li>建設工事と並行して、新庁舎の窓口機能や庁舎移転計画等について検討を進める。</li> <li>隣接する明石港東外港地区と現庁舎跡地との一体的な土地利用について、県と連携を図りながら検討を進める。</li> </ul>																
	SDGs(17の目標)																
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
			○				○		○	○	○						○

<b>事業のコスト（単位：千円）</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費（参考値）</b>	<b>総事業費（参考値）</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和6年度 人員配置(人)</b>			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	47,928	40,695	88,623	0	42,600	0	46,023	正規	5.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	1,203	35,280	36,483	0	0	0	36,483	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	153,752	35,280	189,032	0	138,000	0	51,032	任期付	0.00	合計	5.05
06当初予算	386,697	40,905	427,602	0	341,100	37,900	48,602				

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	報償費	有識者会議委員報償費	129		報償費	施工者選定委員会等謝礼	599
	旅費	視察等旅費	185		役務費	不動産鑑定手数料	1,518
	委託料	市役所新庁舎建設設計業務委託、市役所新庁舎空間整備支援業務委託	153,421		委託料	市役所新庁舎建設工事監理業務委託等	32,800
	使用料及び賃借料	有識者会議、市民ワークショップ会場使用料	17		使用料及び賃借料	会場使用料、仮設駐車場賃借料	5,330
					工事請負費	市役所新庁舎建設工事	346,200
					その他	旅費、需用費	250
	<b>合計</b>		153,752		<b>合計</b>		386,697

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-002	事務事業名	市役所新庁舎建設事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和5年度に完了した実施設計に基づき、新庁舎整備(建設工事)に取り組む。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	本のまち明石推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107600000 - 003			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費						
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策局プロジェクト推進室本のまち担当				
	<b>目</b>	企画費	<b>連絡先</b>	(078)918-5209				
	<b>事業</b>	本のまち明石推進事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 26 年度		
<b>施策分野</b>	2 教育・文化分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	社会教育法、図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字・活字文化振興法、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律				
	2-5 生涯学習の推進			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○
<b>個別計画</b>	(仮称)市民図書館整備基本計画		委託			指定管理	○	

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 「やさしいまち」「教養・文化の薫り高いまち」として明石の魅力を一層高めるため、あかし市民図書館を核として、いつでも、どこでも、だれでも、手を伸ばせば本に届くまちづくりを進める。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
本の貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館、学校図書館等の貸出冊数合計	令和6年度	冊	3,000,000

- 事業内容**
- ①あかし保育絵本士養成講座(基礎コース)の実施  
 【令和4年度実績】 認定者数 21名(うち公立6名、私立15名)  
 【令和5年度実績】 認定者数 24名(うち公立10名、私立14名)  
 【令和6年度見込】 受講人数 27名
  - ②あかし保育絵本士養成講座(応用コース)の実施  
 【令和4年度実績】 認定者数 12名(うち公立3名、私立9名)  
 【令和5年度実績】 認定者数 10名(うち公立2名、私立8名)  
 【令和6年度見込】 受講人数 12名
  - ③読書バリアフリー環境の整備  
 【令和4年度実績】 西部図書館への読書バリアフリーエリアの設置、音声読み上げアプリの貸出開始  
 【令和5年度実績】 あかし市民図書館への点字ディスプレイの新設、図書の無料郵送サービスの拡充  
 【令和6年度見込】 西部図書館への点字ディスプレイの新設
  - ④あかし本のまち大使の任命(令和元年6月11日)  
 明石市出身で芥川賞作家の上田岳弘氏を「本のまち大使」に任命。
  - ⑤明石市本のまち基金の設立  
 一般財団法人公立図書館助成会からの寄付金を原資に設立。(令和2年1月26日寄附金受領)
  - ⑥イベント等の実施
  - ⑦ブックスポット事業の継続(令和5年度～)  
 ブックスポットの新規設立や既存施設の充実を図るための費用等を助成
  - ⑧本のまちビジョン策定に向けた本のまちビジョン検討委員会の開催  
 【令和6年度見込】 開催回数 3回

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○						○	○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	7,780	13,500	21,280	0	0	5,240	16,040	正規	3.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
05当初予算	8,681	24,840	33,521	532	0	2,020	30,969								
05決算	5,881	24,840	30,721	0	0	2,012	28,709					再任用	0.00	その他	0.50
06当初予算	5,102	28,065	33,167	0	0	2,020	31,147					任期付	0.50	合計	4.15

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	あかし保育絵本士講師謝礼等	640		報償費	あかし保育絵本士講師謝礼等	660
旅費	あかし保育絵本士講師旅費、近接地旅費等	407	旅費	あかし保育絵本士講師旅費、近接地旅費等	531		
需用費	消耗品費、あかし保育絵本士奨励賞及び講師用お茶代等	998	需用費	消耗品費、あかし保育絵本士奨励賞及び講師用お茶代等	1,097		
負担金補助及び交付金	明石まちなかブックスポット補助金	3,663	委託料	イベント運営補助等業務委託	500		
その他	コピー使用料、あかし保育絵本士講座等会場使用料等	173	負担金補助及び交付金	明石まちなかブックスポット補助金	2,000		
			その他	資料点訳手数料、コピー使用料、明石本のまち基金積立金等	314		
	<b>合計</b>		<b>5,881</b>		<b>合計</b>		<b>5,102</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-003	事務事業名	本のまち明石推進事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	本の貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館、学校図書館等の貸出冊数合計			2,793,683	2,747,078	3,000,000
		令和6年度	冊	3,000,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>「いつでも、どこでも、だれでも」手を伸ばせば本に届く「本のまち明石」を実現するため日新信用金庫と連携して、令和4年度に市内10カ所の「明石まちなか図書館」を開設するとともに、「あかしまちなかブックスポット」事業を実施した。引き続き、だれもが本に親しみ、読書を楽しむことができるよう、市内にあるブックスポットへの支援や読書バリアフリーの環境整備のさらなる推進に取り組む。</p> <p>また、本のまちのあり方等を検討し、本のまちビジョンを策定することにより、図書館やブックスポット等のさらなる連携強化を図る。</p>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	都市開発一般事務事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107600000 - 004		
			<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費						
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策局プロジェクト推進室プロジェクト担当				
	<b>目</b>	企画費	<b>連絡先</b>	(078)918-5283				
	<b>事業</b>	都市開発一般事務事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2				
	5-1 良好な都市環境の整備			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	持続可能なまちづくりに向け、市民の安全と快適な暮らしを支えるまちづくりを進めるため、重要な開発事業や都市計画方針などの総合的な企画・調整を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	【令和4年度】				
	・市内全域の均衡ある発展を図るため、立地適正化計画を策定した。 ・大久保北部エリアの市有地について、自然環境調査を完了するとともに、スマートICの設置も含め、利活用の可能性について調査検討に着手した。				
	【令和5年度】				
	・旧キャンプ場の一部に、自然体験や環境学習のための施設整備（仮設トイレ等）を行った。 ・引き続き大久保北部エリアの市有地について、スマートICの設置も含め、利活用の可能性について調査検討を行った。				
【令和6年度】					
・旧市立図書館について、施設の撤去及び新施設の整備について検討を行う。 ・大久保北部の旧キャンプ場の一部について、自然体験や環境学習等の場として、暫定的に活用する。 ・令和5年度までの調査検討結果を踏まえ、引き続き大久保北部エリアの市有地利活用について検討を行う。					

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○		○	○	○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	18,356	27,135	45,491	3,450	0	0	42,041	正規	2.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
05当初予算	10,437	25,110	35,547	0	0	0	35,547		再任用		0.00	その他	0.10		
05決算	24,380	25,110	49,490	0	0	0	49,490				任期付		0.10	合計	2.90
06当初予算	9,555	22,380	31,935	0	3,000	0	28,935								

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	旅費	視察等旅費	442		旅費	視察等旅費	380
	需用費	消耗品費等	439		需用費	消耗品費等	440
	委託料	スマートIC設置基礎調査業務 大久保北部遊休地地利活用可能性調査業務等	19,700		役務費	不動産鑑定手数料	1,000
	使用料及び賃借料	コピー使用料、大久保北部市有地仮設トイレレンタル料等	1,090		委託料	大久保北部市有地利活用調査業務 旧市立図書館跡地施設整備基本計画策定業務等	6,450
	工事請負費	大久保北部市有地手洗い場設置及び駐車場整備工事	1,936		使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料	1,040
	その他	報償費、役務費、負担金補助及び交付金	773		その他	報償費、食糧費、備品購入費、負担金補助及び交付金	245
	<b>合計</b>				24,380	<b>合計</b>	

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-004	事務事業名	都市開発一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・市内各地域の資源と特性を踏まえたまちづくりについての総合的な企画・調整を行っていく。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	大久保駅周辺市有地活用事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107600000 - 005			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	総務費							
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策局プロジェクト推進室プロジェクト担当					
	<b>目</b>	企画費	<b>連絡先</b>	(078)918-5283					
	<b>事業</b>	大久保駅周辺市有地活用事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	公有地の拡大の推進に関する法律ほか					
	5-5 住環境の充実			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	JT跡地の公共公益施設用地(約15,000㎡)など、大久保駅周辺市有地の利活用に取り組む。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	【令和4年度】 ・JT跡地公共公益施設用地の管理を行うとともに、国の100%補助による先導的官民連携支援事業を活用し、大久保駅周辺市有地の有効活用に向けて調査検討を行った。				
	【令和5年度】 ・JT跡地公共公益施設用地の管理を行うとともに、大久保駅周辺市有地の有効活用に向けて、ワークショップやアンケートを実施して市民意見を聴取しながら調査検討を行った。				
	【令和6年度】 ・JT跡地公共公益施設用地の管理を行うとともに、大久保駅周辺市有地の有効活用に向けて、全体構想を策定する。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	12,290	12,015	24,305	11,132	0	17,099	-3,926	正規	1.25	アルバイト	0.00
05当初予算	3,640	10,800	14,440	0	0	14,817	-377	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	867	10,800	11,667	0	0	13,437	-1,770	任期付	0.00	合計	1.25
06当初予算	9,510	10,125	19,635	0	0	2,659	16,976				

<b>令和5年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和6年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報償費	委員謝礼(「大久保駅周辺市有地利活用全体構想策定支援業務委託」受託者選定委員会)	10		報償費	学識経験者謝礼	100
	旅費	視察等旅費	16		旅費	視察等旅費	100
	需用費	消耗品費等	500		需用費	JT跡地万能塀修繕料	500
	委託料	大久保駅周辺市有地利活用検討に係るワークショップ企画・運営等支援業務	341		委託料	大久保駅周辺市有地利活用全体構想策定支援業務等	7,000
					使用料及び賃借料	会場使用料	10
					工事請負費	中部地区保健福祉センター用地擁壁部分漏水防止工事	1,800
	<b>合計</b>				867	<b>合計</b>	

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-005	事務事業名	大久保駅周辺市有地活用事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・大久保駅周辺市有地の有効活用に向けて全体構想を策定後、それぞれの市有地の個別計画を策定した上で、順次事業に着手していく。						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	西明石活性化プロジェクト事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107600000 - 006			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	政策局プロジェクト推進室プロジェクト担当				
	<b>項</b>	都市計画費		<b>連絡先</b>	(078)918-5283				
	<b>目</b>	都市計画総務費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 23 年度		
	<b>事業</b>	西明石活性化プロジェクト事業		<b>根拠法令・要綱等</b>					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-1 良好な都市環境の整備			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン、立地適正化計画								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>								
	西明石活性化プロジェクト協議会でとりまとめられた「まちづくりの姿」における西明石地域のまちづくりの課題の解決を図るため、西明石地域の活性化につながる取り組みを推進する。								
	<b>成果指標</b>								
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>				
<b>事業内容</b>	【令和4年度】								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年4月17日、「西明石駅及び駅周辺のまちづくり」に関する地域説明会を実施した。</li> <li>・駅前広場及び周辺道路、用途地域などの都市計画変更手続きが完了した。</li> <li>・サンライフ明石の建替えに伴い整備する地域交流拠点に必要な機能等について検討を行い、(仮称)西明石地域交流センター整備計画(素案)を策定した。</li> </ul>								
	【令和5年度】								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前広場を含むアクセス道路について、事業認可を取得し、用地測量、道路詳細設計及び用地取得に着手した。</li> <li>・駅ビル、駅前広場及び駐輪場について、JR西日本と整備に向けた協議を進めた。</li> <li>・地域交流拠点の建設に向け、整備計画を策定し、設計に着手した。</li> </ul>								
【令和6年度】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流センターについて、実施設計を完了し、工事に着手する。</li> <li>・アクセス道路(西明石駅南線ほか)について、道路詳細設計、物件移転補償及び事業用地取得を進める。</li> </ul>									

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○	○	○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	19,963	28,215	48,178	0	17,800	0	30,378	正規	3.70	77.14	0.00
05当初予算	1,122,904	33,050	1,155,954	360,150	684,100	0	111,704		再任用	0.00	その他
05決算	998,229	33,050	1,031,279	325,888	603,000	0	102,391	任期付	0.00	合計	3.70
06当初予算	581,230	29,970	611,200	255,325	317,600	0	38,275				

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	視察等旅費	100		役務費	土地鑑定手数料	3,100
	役務費	アクセス道路用地土地鑑定手数料等	1,382	委託料	地域交流センター実施設計、アクセス道路物件調査等	142,000	
	委託料	地域交流センター基本設計等	66,681	工事請負費	地域交流センター建設工事等	205,000	
	使用料及び賃借料	地域説明会会場使用料等	110	公有財産購入費	アクセス道路用地取得費	178,000	
	公有財産購入費	アクセス道路用地取得費	929,956	補償補填及び賠償金	物件移転補償費	52,800	
				その他	旅費、使用料及び賃借料	330	
	<b>合計</b>		998,229	<b>合計</b>		581,230	

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-006	事務事業名	西明石活性化プロジェクト事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・西明石駅は新幹線・新快速が停まる主要駅でありながら、駅及び駅周辺の利便性等課題が多い。また、西明石地域の活性化に対する市民ニーズも高く、課題解決に向けた取り組みを進める必要がある。</li> <li>・旧国鉄清算事業団用地及びJR西明石社宅用地等の開発を含めたエリア全体のまちづくりとして、2020年(令和2年)12月にJR西日本と「西明石駅及び駅周辺におけるまちづくりの推進に関する協定」を締結したことから、協定に基づき、駅周辺の安全性・利便性の向上、地域交流拠点の整備について、JR西日本と連携しながら事業を進めていく。</li> <li>・西明石駅北側を含めた地域全体の活性化についても、引き続き検討を進める。</li> </ul>						

# 令和6年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	図書館運営事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0107600000 - 007			
			<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	教育費		<b>事業所管課</b>	政策局プロジェクト推進室本のまち担当				
	<b>項</b>	社会教育費			<b>連絡先</b>	(078)918-5209			
	<b>目</b>	図書館費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 49 年度	
	<b>事業</b>	図書館運営事業				<b>根拠法令・要綱等</b> 図書館法、明石市立図書館条例・同施行規則、地方自治法、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例			
<b>施策分野</b>	2 教育・文化分野		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成				
	2-5 生涯学習の推進			委託	指定管理	○			
<b>個別計画</b>	あかし教育プラン								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>															
	図書館を本のまちの核施設として位置付け、図書館サービスの充実・向上を図り、施設設備の維持管理を含めた指定管理者による図書館の適正かつ円滑な管理運営を行うとともに、市民の教養、調査研究、レクリエーション等生涯学習活動に資することを旨とする。															
	<b>成果指標</b>															
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>											
貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館の貸出冊数の合計（電子書籍及び放課後ブックサークルの実績を含む。）	令和6年度	冊	2,500,000												
来館者数	あかし市民図書館と西部図書館の来館者数合計	令和6年度	人	1,250,000												
<b>事業内容</b>	①指定管理者による管理運営 あかし市民図書館を「本のまち明石」の推進の核施設とし、指定管理者と連携しながら取組を進める。 ・指定管理者：TRC・長谷工・神戸新聞グループ（代表）㈱図書館流通センター、（構成）㈱長谷工コミュニティ、㈱神戸新聞地域創造 ・指定期間：令和6年4月1日～令和13年3月31日（7年間） ・運営状況： 【令和4年度実績】 登録者数 79,839人、貸出冊数 2,195,519冊（主な取組：音声読み上げアプリのアカウント貸出の開始） 【令和5年度実績】 登録者数 74,404人、貸出冊数 2,088,743冊（主な取組：図書の無料郵送サービスの拡充） 【令和6年度見込】 登録者数 80,000人、貸出冊数 2,500,000冊（主な取組：座席予約システムの導入、西部図書館開館25周年記念イベントの実施）															
	②二見図書館の整備 二見図書館閉館に向けて、設計・整備委託、選書委託、運営委託などの委託契約業務を進める。また、よりよい運営を行うためのワークショップを実施する。															
	③ブックスタート事業（4か月児）・ブックセカンド事業（3歳6か月児）の実施															
	④放課後ブックサークル事業 【令和4年度実績】 総貸出冊数 21,840冊 【令和5年度実績】 総貸出冊数 21,840冊 【令和6年度見込】 総貸出冊数 21,840冊															
	SDGs（17の目標）															
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○						○	○						○

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
04決算	382,879	13,500	396,379	2,352	0	1,512	392,515	正規	3.55	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
05当初予算	389,896	18,360	408,256	0	0	1,109	407,147								
05決算	380,278	18,360	398,638	312	0	1,034	397,292					再任用	0.00	その他	0.40
06当初予算	563,279	30,795	594,074	922	170,500	1,130	421,522					任期付	0.40	合計	4.35

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指定管理者選定委員報償	245		報償費	指定管理者選定委員報償	360
旅費	指定管理者選定委員旅費	11	旅費	指定管理者選定委員旅費	40		
需用費	消耗品費、ブックセカンド配布用書籍等	3,529	需用費	消耗品費、あかし市民図書館ガス吸収式空調設備修繕等	9,228		
委託料	指定管理料	375,913	委託料	指定管理料	552,781		
備品購入費	点字ディスプレイ、あかし市民図書館更新用AED等	580	備品購入費	点字ディスプレイ、あかし市民図書館更新用AED等	813		
			その他	ハチの巣駆除手数料、指定管理者選定委員会会場使用料	57		
<b>合計</b>			<b>380,278</b>	<b>合計</b>			<b>563,279</b>

# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-007	事務事業名	図書館運営事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館の貸出冊数の合計(電子書籍及び放課後ブックサークルの実績を含む。)			2,195,519	2,122,870	2,500,000
		令和6年度	冊	2,500,000			
	来館者数	あかし市民図書館と西部図書館の来館者数合計			1,026,281	1,029,420	1,250,000
		令和6年度	人	1,250,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
読書を通じた市民の文化的な満足度や教養の向上を図るとともに、市民生活に役立つ情報提供が行われている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>あかし市民図書館を「本のまち明石」推進の拠点施設として位置づけ、指定管理者と連携しながら、テーマ設定を含めた展示の方法を工夫するなど、市民がより一層本に親しめる事業や図書館の楽しさを伝えることができる事業への取組みを推進するとともに、西部図書館や移動図書館車の利用促進などにも取組み、各地域への図書館サービスの更なる充実を目指す。ユニバーサル・サービスについては、障害の有無や年齢に関わらず、乳幼児から高齢者まで、誰もが読書を楽しめるよう、サービス内容のより一層の充実と周知を図る。</p> <p>また、二見図書館の運営委託については、地元団体や地域との連携によるイベント実施など、地域のニーズに合った図書館運営となるよう委託業者の選定を行う。</p>						



# 令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	0107600000-008	事務事業名	西明石活性化プロジェクト用地先行取得事業
------	----------------	-------	----------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・令和5年度から事業着手し、用地測量、その後物件調査を行い、用地交渉を進める。						